

---

# DiagTools

## ユーザーズ ガイド

---

---

**HP Vectra PC**

**HP Kayak PC ワークステーション**

---

## ご注意

本書に記載した内容は、予告なしに変更することがあります。

本書に記載した内容は、商品性や特定の目的に対する適合性を保証するものではなく、当社はそれらに関して責任を負いません。また、本書の記載の誤り、あるいは本書の配布、内容、利用にともなって生じる偶発的、結果的損害に関して責任を負いません。

本書の内容は、著作権によって保護されています。本書の一部または全部を書面による事前の許可なくして複写、転載、翻訳することは禁止されています。

AMIDIAG は、American Megatrends Inc. の商標です。

Adobe<sup>TM</sup> および Acrobat<sup>TM</sup> は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Sound Blaster は、Creative Technology Ltd. の米国およびその他の国における商標です。

Matrox<sup>®</sup> は、Matrox Electronic Systems Ltd. の登録商標です。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows および Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Hewlett-Packard France  
Commercial Desktop Computing Division  
38053 Grenoble Cedex 9  
France

© 1998 日本ヒューレット・パカード株式会社

© 1998 Hewlett-Packard Company

---

---

## ユーザーズ ガイド

---

## 本書の内容

このマニュアルは、以下の内容について説明します。

- Vectra PC または Kayak PC ワークステーションに対するハードウェア障害の診断方法
- DiagTools の機能と使用目的
- DiagTools の使用方法
- テストに失敗したときの対処方法
- 問題をよりスムーズかつ効率的に解決するために、HP サポート担当にどのような情報を提供するか
- より詳しい情報とサポートの入手方法

---

## DiagTools とは？

PC に問題が発生したらまず最初に行うことが、「診断」です。

HP DiagTools は、Vectra PC と Kayak PC ワークステーション対応のハードウェアトラブル診断ツールです。HP DiagTools は、次のような機能を持つ一連のツールから構成されます。

- Vectra PC や Kayak PC ワークステーションが正しく動作しているか検証する。
- ハードウェア関連の問題を診断する。
- HP サポート担当が問題をよりスムーズかつ効率的に解決するための正確な情報を提供する。

DiagTools は修理用のプログラムではありません。

---

## DiagToolsの概要

VectraおよびKayakハードウェア診断ユーティリティは、次の4つの部分から構成されます。

- ❑ ハードウェアの検出  
Vectra PC やKayak PC ワークステーションの詳細なハードウェア構成を自動的に検出します。ハードウェアの検出方法については、第2章をご覧ください。
- ❑ ベーシック テスト  
PCの動作状態を包括的に調べます。ベーシック テストについては、第3章をご覧ください。
- ❑ アドバンスドテスト  
PCの個々のコンポーネントに対して、より徹底的なテストと診断を行います。アドバンスドテストについては、第4章をご覧ください。
- ❑ サポート チケット  
テストの診断結果やPCの構成情報を記録したログ ファイルです。テスト結果を最寄りのサポート窓口にレポートするために使用します。サポート チケットについては、第5章をご覧ください。

---

## 対象機種

DiagToolsは、次の HP Vectra PCおよび HP Kayak PCワークステーションでご使用になれます。

- ❑ Vectra V-Line および X-Line PC全機種  
1997年7月出荷以降のPCワークステーション
- ❑ HP Kayak PC ワークステーション全機種
- ❑ Vectra VE 5/xxx Series 2  
Vectra VE 5/xxx Series 3  
Vectra VE 5/xxx Series 4  
Vectra VE C/xxx Series 7  
Vectra VE 6/xxx Series 8  
Vectra VL 5/xxx Series 4

## 診断用ソフトウェアの入手方法

Vectra VL 5/xxx Series 5  
Vectra VL 6/xxx Series 6  
Vectra VL 6/xxx Series 7  
Vectra VL 6/xxx Series 8  
Vectra VA 6/xxx

☐ Vectra XM 5/xxx Series 4  
Vectra XA 5/xxx  
Vectra XA 6/xxx

☐ Net Vectra 5/xxx PC

---

## 診断用ソフトウェアの入手方法

DiagToolsは常に最新のバージョンをご使用ください。

最新バージョンのDiagToolsユーティリティは、次のHP Webサイトからダウンロードできます。

Vectra専用サポート サイト

**<http://www.hp.com/go/vectrasupport>**

Kayak専用サポート サイト

**<http://www.hp.com/go/kayaksupport>**

HP Webサイトならびに当社が実施するHPカスタマケア サービスとサポートについては、38ページをご覧ください。

---

# 目次

本書の内容 .....	iv
DiagTools とは？ .....	iv
DiagTools の概要 .....	v
対象機種 .....	v
診断用ソフトウェアの入手方法 .....	vi

## 1 DiagTools の起動

DiagTools のインストールとセットアップ .....	2
Vectra PC および Kayak PC ワークステーションのユーザまたは ネットワーク管理者の場合 .....	2
最新バージョンのダウンロードとインストール .....	3
ハードウェア診断用フロッピーディスクの作成 .....	4
DiagTools のリモート アップデート (ネットワーク管理者用) .....	6
DiagTools を実行する前に .....	7
PC の Setup プログラムについて .....	7
フロッピーディスクから DiagTools を起動する .....	8
問題が発生したら .....	8
起動画面 .....	10

## 2 ハードウェアの検出

ハードウェア検出の概要 .....	12
ハードウェアの検出段階 .....	12
ハードウェアの検出結果 .....	13
検出可能なコンポーネントと項目 .....	14
検出されないコンポーネントがあった場合 .....	15

## 3 ベーシック システム テスト

ベーシック システム テストの概要 .....	18
ベーシック システム テストの実行方法 .....	18
テスト結果が合格の場合 .....	19
テスト結果が不合格の場合 .....	20
ベーシック システム テストに失敗したときは .....	21
診断可能なテスト項目 .....	22

## 4 アドバンスド システム テスト

アドバンスド システム テストの概要 .....	26
アドバンスド システム テストの開始 .....	26
アドバンスド テストのヘルプ .....	27



アドバンスドシステム テストの実行方法 .....	27
バッチテスト .....	29
テストに失敗した場合 .....	31
エラーコードが表示された場合 .....	32

## 5 サポート チケット

サポート チケットとは? .....	34
サポート チケットの作成 .....	34
サポート チケットにコメントを追加する .....	35

## 6 HPカスタマケア サービスとサポートのご案内

HP 正規販売代理店 .....	38
HP インフォメーション サービス .....	38
HP World Wide Web サイト .....	38
HP 電話サポート .....	39

## 付録A エラーコード

エラーコードの概要 .....	42
0001h – 00CCh: システム エラーコード .....	43
0100h – 01A4h: メモリ エラーコード .....	52
0201h – 02FFh: ハードディスク エラーコード .....	55
0301h – 03FFh: フロッピーディスク エラーコード .....	59
0400h – 04FFh: キーボード エラーコード .....	63
0500h – 0590h: SCSI エラーコード .....	64
0601h – 0617h: シリアルポート エラーコード .....	67
0801h – 806h: Sound Blaster 互換エラーコード .....	70
0810h: PC スピーカー エラーコード .....	71
0801h – 806h: Windows Sound System 互換エラーコード .....	71
0830h: ジョイスティックポートテスト エラーコード .....	72
0900h – 090Fh: ビデオ エラーコード .....	73
0A00h – 0A12h: CD-ROM エラーコード .....	74
0C00h – 0C07h: IDE テープ エラーコード .....	75
0E00h – 0E5Fh: SMBus (System Management Bus) エラーコード .....	76

0F02h – 0F05h:	ATAPI リムーバブル デバイス エラーコード .....	78
1000h – 100Dh:	マルチプロセッサ エラーコード .....	78
1500h – 1503h:	モデム エラーコード .....	82
9600h – 960Fh:	IDE ディスク エラーコード .....	82
9610h – 9630h:	プラグイン テスト エラーコード .....	83



---

## DiagTools の起動

この章では、VectraおよびKayakにDiagToolsをセットアップして起動する方法について説明します。

---

## DiagToolsのインストールとセットアップ

### Vectra PCおよびKayak PCワークステーションのユーザまたはネットワーク管理者の場合

Vectra PCおよびKayak PCワークステーションのユーザまたはネットワーク管理者の方は、DiagToolsを使用する前に次の作業を行ってください。

- 1 PCにDiagToolsの最新バージョンをインストールします。
- 2 DiagToolsをセットアップします。ツールを使用できる状態にするため、診断用フロッピーディスクを作成するか、Net Vectra PC上のDiagToolsファイルをアップデートしてください。

DiagToolsを実行するには以下の方法があります。

- フロッピーディスクからの実行 : PCを1枚目のフロッピーディスクから起動します。フロッピーディスクドライブのあるすべてのPCで有効です。これがDiagToolsの最も一般的な実行方法です。

---

#### 注記

DiagToolsは、お使いのPCのオペレーティング システムから直接実行しないでください。DiagToolsはDOSオペレーティング システム上でのみ動作し、そのためのドライバがロードされているからです。

---

## 最新バージョンのダウンロードとインストール

DiagToolsユーティリティの最新バージョンは、次のHPサポート Web サイトからダウンロードできます。

<http://www.hp.com/go/vectrasupport> (Vectra サポート Web サイト)

<http://www.hp.com/go/kayaksupport> (Kayak サポート Web サイト)

HP Web サイトと、HP カスタマケア サービスおよびサポートの詳細については、38 ページをご覧ください。

入手可能な DiagTools には以下の2つのバージョンがあります。

- スタンドアロンバージョン: PC に TopTools for Desktops Agent がインストールされていない場合は、こちらを使用してください。

---

### 注記

---

PC (Windows 95/98/NT 4.0) に、TopTools のクライアント ソフトウェアがインストールされているかを調べるには、[スタート]メニューの [プログラム] をポイントし、[HP TopTools for Desktops] か [HP DMI] をクリックします。

- TopTools バージョン: PC に TopTools のバージョン 2.2 以降がインストールされているか、TopTools for Desktops Device Manager の Download 機能を使用する場合は、こちらを利用してください。

[Diags] ページまたは [DiagTools] ページがない、以前のバージョンの TopTools をお使いの場合、またよくわからない場合は、スタンドアロンバージョンを使用してください。

Web サイトの *Software & Drivers* と *Manuals* セクションから、以下のファイルをダウンロードできます。

- DiagTools ユーティリティ: DiagTools のインストールに必要なすべてのファイルを圧縮したファイル (拡張子 .EXE)。
- 『DiagTools ユーザーズ ガイド』: 本書の PDF ファイルです。Adobe 社の Acrobat Reader で表示と印刷ができます (Adobe Acrobat Reader は、HP Web サイトから無料でダウンロードできます)。
- DiagTools フロッピーディスク用のラベル: 作成した DiagTools フロッピーディスク用のラベルを、この PDF ファイルから作成できます。DiagTools をハードディスクから実行する場合、このファイルは必要ありません。

## 1 DiagToolsの起動

### DiagToolsのインストールとセットアップ

DiagTools の自己解凍ファイルをダウンロードしたら、次の手順に進んでください。

- 1 ダウンロードしたEXEファイルを解凍します。Windowsでは、EXEファイルをダブルクリックしてください。

Hardware Diagnosticを解凍するディレクトリは、画面に表示されるディレクトリのままにしておくことを推奨します。これによって、HP TopToolsとの互換性が保証されます。

- 2 READMEファイルを開いて、インストール手順をお読みください。  
Windowsでファイルを開くには、ファイルをダブルクリックします。

### ハードウェア診断用フロッピーディスクの作成

フロッピーディスクドライブがある場合、ハードウェア診断用フロッピーディスクを作成してください。ディスクは1枚または複数必要です。作成手順はDiagToolsのバージョンによって異なります。

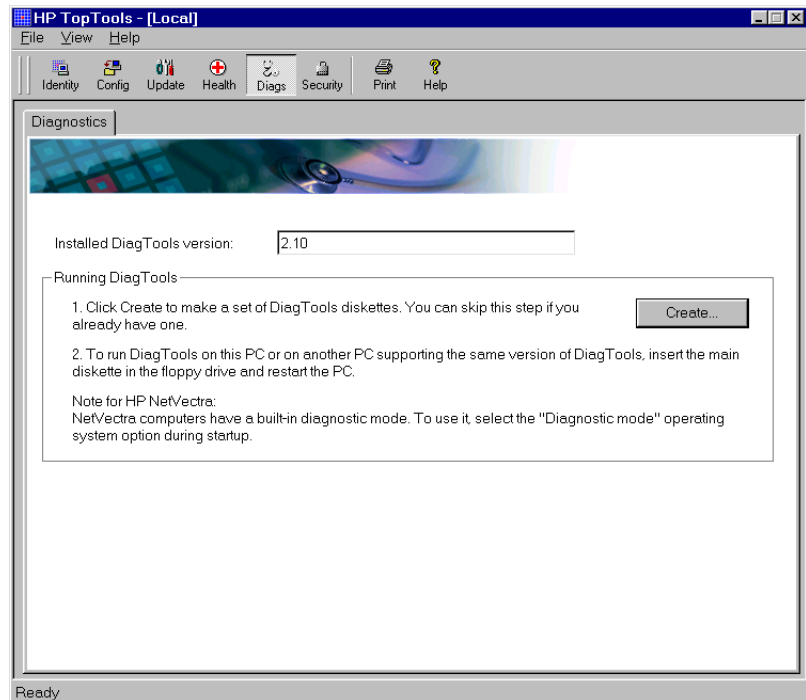


## TopToolsバージョンのDiagToolsをお持ちの場合

TopToolsバージョンのDiagToolsをダウンロードした場合、PCにTopToolsの最新バージョンがインストールされていれば、TopToolsから診断ディスクを作成できます。[Diags](または[DiagTools])ページを選択して、[Create...](または[Diagnose PC])ボタンをクリックしてください。

TopToolsクライアントアプリケーション上で表示した[Diags]ページ。

お持ちのTopToolsのバージョンによっては、この画面と異なる場合があります。



TopTools の使い方について詳しくは、[Help] メニュー内の TopTools オンラインヘルプを参照してください。

## スタンドアロンバージョンのDiagToolsをお持ちの場合

スタンドアロンバージョンのDiagToolsをお持ちの場合は、次の手順に従ってください。

- 1 1.44 MBのフォーマット済みフロッピーディスクと、フロッピーディスク用のラベルを2枚用意します。
- 2 コマンドプロンプトを起動します。

## 1 DiagToolsの起動

### DiagToolsのインストールとセットアップ

- 3 DiagToolsパッケージを解凍したディレクトリに移動します。

例: `cd ¥dmi¥hpdiags¥light`

- 4 次のように入力します。

**diaginst a:** (フロッピーディスクドライブがA:の場合)

または、

**diaginst b:** (フロッピーディスクドライブがB:の場合)

画面に表示される指示に従ってください。

---

#### 注記

---

DiagToolsパッケージを解凍したディレクトリ内のREADMEファイルをお読みください。このファイルの情報は、本書に記載された情報より最新のものです。

### DiagToolsのリモート アップデート(ネットワーク管理者用)

ネットワーク管理者は、HP TopTools for Desktopsを使って、リモートのクライアントPC上のDiagToolsファイルをアップデートできます。

#### TopTools Ver. 2.5x の Management Consoleを使う

リモートPC上の診断用ファイルをアップデートするには、TopToolsの[**DiagTools**]ページを選択して、[更新]ボタンをクリックし、表示される指示に従います。

#### TopTools for Desktops Device Managerを使う

リモートPC上の診断用ファイルをアップデートするには、Internet Explorer (バージョン4.01以降)でTopTools for Desktops Device Managerを開きます。[デバイス]ページで[デバイスのタイプ]をクリックし、表示されるウィンドウから[パーソナルコンピュータ]を選択します。[Shift]キーまたは[Ctrl]キーを押しながらアップデートするDMI 2.x 準拠のPCをクリックして選択し、続いて右クリックします。表示されるメニューから[システム ソフトウェア]、[属性の診断]の順に選択し、画面上の指示に従います。

TopToolsの使い方について詳しくは、[ヘルプ]メニュー内のTopToolsオンラインヘルプを参照するか、次のHP Web サイトへアクセスしてください。  
<http://www.hp.com/go/manageability/>

---

## DiagToolsを実行する前に

DiagToolsを実行する前に、PCの BIOS Setup プログラム内の設定が次のようになっていることを確認してください。

- ☐ オペレーティング システムが指定されていない。  
設定方法は次の通りです。
  - **[Main]** メニューに **[Running Windows 95]** または **[Plug and Play OS]** という項目がある場合は、**[No]** に設定します。
  - **[Main]** メニューにオペレーティング システムを選択する項目がある場合は、**[Other]** に設定します。
- ☐ **[Security]** メニュー内の **[Hardware Protection]** が、すべて **[Enabled]** または **[Unlocked]** に設定されている。
- ☐ フロッピーディスクから起動するオプションがオンになっている。

## PCのSetupプログラムについて

Setup プログラムは、PCの構成情報を表示したり、設定パラメータを変更するための (ROMベースの) 内蔵プログラムです。

Setup プログラムで起動初期化パラメータを変更すると、システムの動作が変わります。誤った値を設定すると、PCが起動しなくなることがあります。このような場合は、Setup プログラムで **[F9]** キーを押します。これによって Setup のデフォルト値がロードされ、設定を変更した前の状態に戻ります。

PCのSetupプログラムに入るには、PCを再起動し、VectraまたはKayakのロゴ画面 (またはサマリ画面) が表示されている間に **[F2]** キーを押します。

## 1 DiagToolsの起動

### フロッピーディスクから DiagTools を起動する

---

## フロッピーディスクから DiagTools を起動する

フロッピーディスクを作成したら、DiagTools をすぐに起動できます。起動手順は次の通りです。

- 1 フロッピーディスクをドライブに挿入します。複数のディスクがある場合は、“First” または “Boot” のラベルがあるディスクを挿入します。
- 2 すべてのアプリケーションを終了し、システムをシャットダウンしてからPCを再起動します。Windows 95/98/NT 4.0では、[スタート]メニューで[シャットダウン]、[再起動する]の順にクリックします。
- 3 PCがフロッピーディスクから立ち上がります。システム ファイルのロード後、必要なファイルが解凍されます。それからDiagToolsが自動的に起動し、起動画面が表示されます(10ページを参照)。

---

### 注記

PCにSCSIコントローラが内蔵されていない場合、次のエラー メッセージが表示されます。

**Unable to find any AIC-78XX/AIC-75XX  
ASPI8DOS.SYS installation failed.**

このメッセージが表示されても問題はありません。しばらくすれば、PCが立ち上がり、DiagToolsの起動画面が表示されます。

---

## 問題が発生したら

フロッピーディスクをご使用の際に、次のような問題が発生する場合があります。

- PCがフロッピーディスクから起動しない。  
これは、PCがフロッピーディスクではなく、通常どおりハードディスクから起動し、お使いのオペレーティングシステムが実行されるためです。次のような原因が考えられます。
  - a PCのSetupプログラムの設定が間違っている可能性があります。  
フロッピーディスクから起動するオプションがオンになっているか確認してください(7ページの「PCのSetupプログラムについて」を参照)。
  - b フロッピーディスク ドライブか内部ケーブルの接続に問題がある可能性があります。最寄りのHPサポート窓口までご相談ください。

- PCの起動時に、"**Non-System disk or disk error, Replace and press any key when ready**"のようなメッセージが表示される。これは、フロッピーディスク内にあるはずのシステム ファイルが見つからないためです。次のような原因が考えられます。
  - a フロッピーディスクが壊れている可能性があります。別のフロッピーディスクで、DiagToolsディスクを作成してください。(4ページを参照)。
  - b 複数のフロッピーディスクがある場合、挿入するディスクを間違えている可能性があります。別のディスクからPCを起動してください。

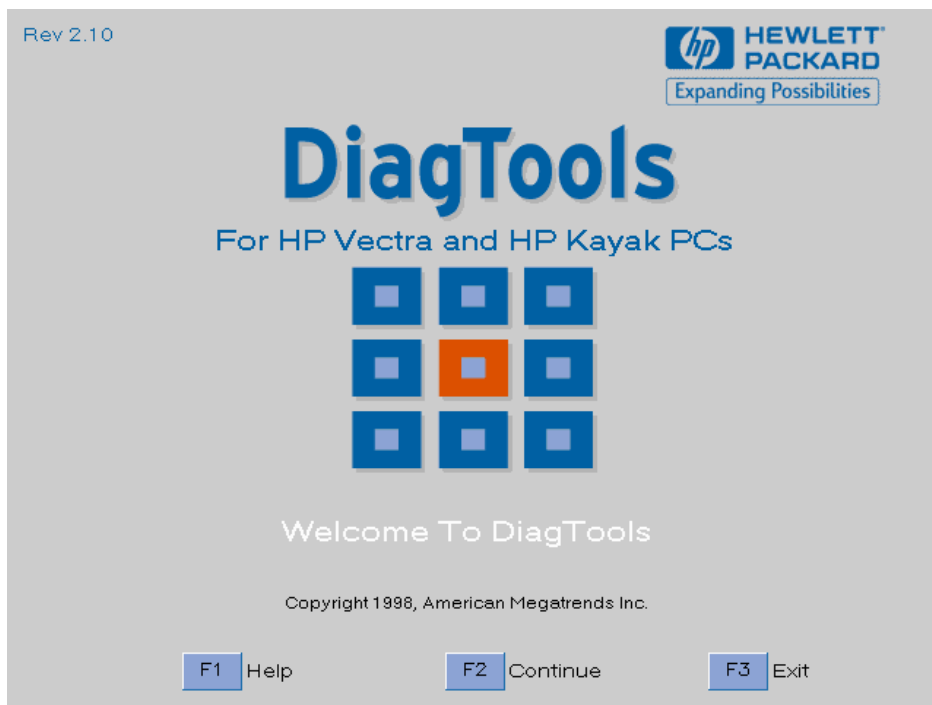
### 問題が発生したら

Net Vectra PCでDiagToolsを起動できない場合、PCが正しく設定されていないために診断ツールが実行できない可能性があります。ネットワーク管理者か、最寄りのHPサポート窓口までご相談ください。

---

## 起動画面

DiagToolsを起動すると、次の画面が表示されます。



**[F2]**キーを押し、画面に表示される指示に従って診断テストを実行してください。診断ユーティリティはいつでも終了できますが、システムのベーシックテストを実行している数分間は終了できません。通常、画面に各テストの進行状況が表示されます。

---

## ハードウェアの検出

本章では、VectraおよびKayakハードウェア診断ユーティリティのハードウェア検出について説明します。

## 2 ハードウェアの検出

### ハードウェア検出の概要

## ハードウェア検出の概要

DiagToolsは、ハードウェア検出の段階でお使いのPCに合わせてどのテストが最適かを判断します。例えば、PCが IDE または SCSI タイプのハードディスク・ドライブの場合、ベーシック・システム・テストの一部でハードディスクのブート・セクタがテストされます。

なお、アドバンスド・テストでは、お使いのPCに適さない一部の機能が無効になります。例えば、SCSI コントローラが搭載されていないPCの場合、アドバンスド・テストのSCSI メニューは、使用できません。

## ハードウェアの検出段階

ハードウェアの検出が始まると、次のような画面が表示されます。



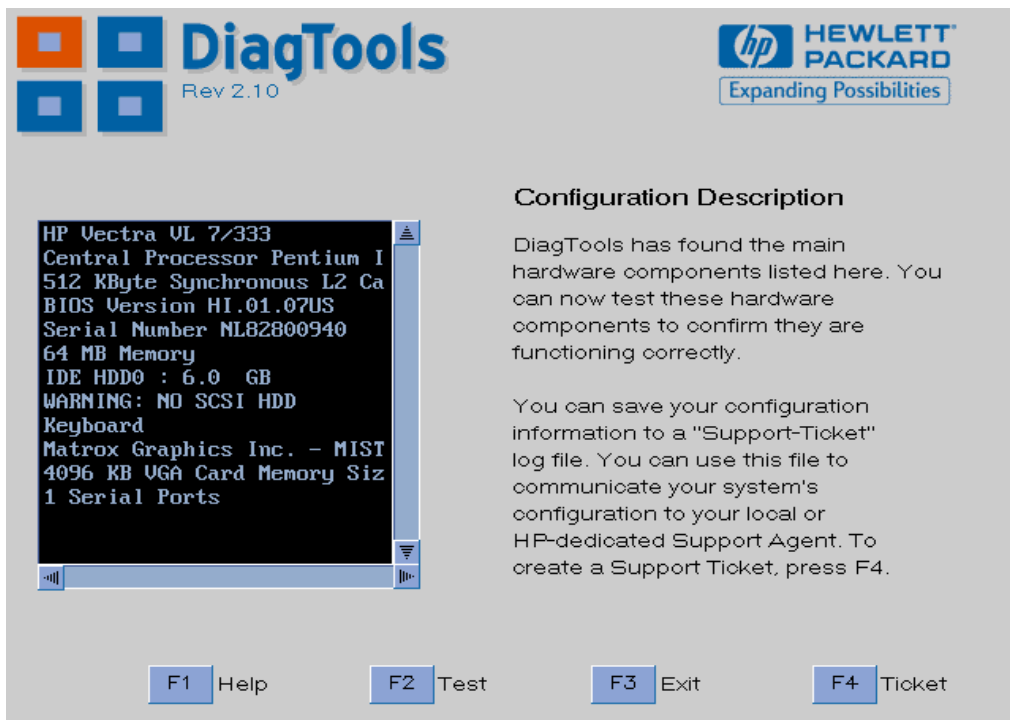
### 注記

ハードウェアの検出は非常に速く行われるため、画面が点滅した状態になり、多少見づらい場合があります。ハードウェアの検出に要する時間は、お使いのシステムや構成内容によって異なります。



## ハードウェアの検出結果

ハードウェアの検出が終わると、次のような画面が表示されます。



検出されたコンポーネントの一覧を移動するには、マウスまたは矢印キーを使って画面をスクロールさせてください。

## 2 ハードウェアの検出

### 検出可能なコンポーネントと項目

---

## 検出可能なコンポーネントと項目

ハードウェア検出段階で検出可能なものを次に示します。

- ☐ 製品名とバージョン( **HP Vectra VL 7/333** など)
- ☐ プロセッサのタイプ、バージョンと速度 (**Pentium II @333 MH** など)
- ☐ キャッシュ・メモリのタイプとサイズ
- ☐ HP BIOS のバージョン
- ☐ シリアル番号
- ☐ メイン メモリの総容量 ( **64 MB** メモリ など)
- ☐ IDE デバイスの一覧、ドライブ文字、デバイスのタイプ、容量
- ☐ SCSI デバイスの一覧、ドライブ文字、デバイスのタイプ、容量
- ☐ 現在使用中のグラフィックス・アダプタとそのベンダ、製品名、メモリサイズ
- ☐ キーボード
- ☐ Sound Blaster 互換オーディオ・カード
- ☐ USB コントローラ

お使いの PC にインストールされているコンポーネントで検出されないものがあつた場合は、15 ページの「検出されないコンポーネントがあつた場合」を参照してください。

---

## 検出されないコンポーネントがあった場合

ハードウェア診断時に、検出されないコンポーネントがあった場合は、次の方法を試してください。

- 1 検出されなかったコンポーネントがDiagToolsで検出可能なコンポーネントかどうか確認します（14ページを参照）。  
検出対象外のコンポーネントの場合は、DiagToolsのエラーではなく正常なテスト結果です。  
検出対象であれば、次のステップに進んでください。
- 2 Setup プログラムの設定が正しいことを確認します (Setup プログラムについて詳しくは、7ページを参照)
- 3 トラブルシューティングについては、PCに付属のユーザーズ・ガイドを参照してください。
- 4 DiagToolsを実行して、ベーシック・システム・テストに進みます。

---

### 注記

DiagToolsは、検出されなかったコンポーネントのテストは行いません。ただし、このような場合でも、ベーシック・システム・テストを引き続き実行して、コンポーネントが正しく機能しているか、潜在的な問題がないか検証することをお勧めします。

例えば、PCI SCSIコントローラとこれに接続するSCSIハードディスクを搭載するPCで診断テストを行ったところ、SCSIハードディスクだけが検出されなかったとします。このような場合でも、ベーシック・テストを実行すれば、SCSIコントローラをサポートするPCIシステムが正常に機能しているかどうかを検証することができます。

- 5 それでもまだ問題が解消されない場合は、最寄りのHPサポート窓口までご連絡ください。

## 2 ハードウェアの検出

検出されないコンポーネントがあった場合

---

## ベーシック システム テスト

本章では、VectraおよびKayak ハードウェア診断の最初のステップである、ベーシック システム テストについて説明します。

---

## ベーシック システム テストの概要

ベーシック システム テストは、ハードウェアの検出後に行われます。このテストの目的は、PC内の各ハードウェアが正しく機能しているかどうかを検証することにあります。本テストでは、検出されたコンポーネントに対して次のことを確認します。

- コンポーネントの電源がオンになっているか
- コンポーネントが初期化され、使用可能かどうか
- コンポーネントが MS-DOS で正しく動作しているか

アドバンスド システム テストと異なり、このテストは自動的に行われるため、ユーザーが入力したり、指示したりする必要はありません。したがって、このテストは初心者の方を含むすべてのユーザーの方にお使いいただけます。

ベーシック システム テストでは、たいいていの PC コンポーネントのテストを行います。コンポーネントをすべてテストする場合は、アドバンスド システム テストを実行してください。

---

## ベーシック システム テストの実行方法

ベーシック システム テストはハードウェアの検出が終了した後に行います。ベーシック システム テストは次の手順で実行します。

- 1 DiagTools を起動します。DiagTools の起動方法については、第 1 章の「DiagTools の起動」を参照してください。
- 2 画面の指示に従って、ハードウェアの検出を行います。ハードウェアの検出方法については、第 2 章を参照してください。
- 3 ベーシック システム テストに進むように指示する画面が表示されます。**[F2]** を押して、画面の指示に従ってください。

---

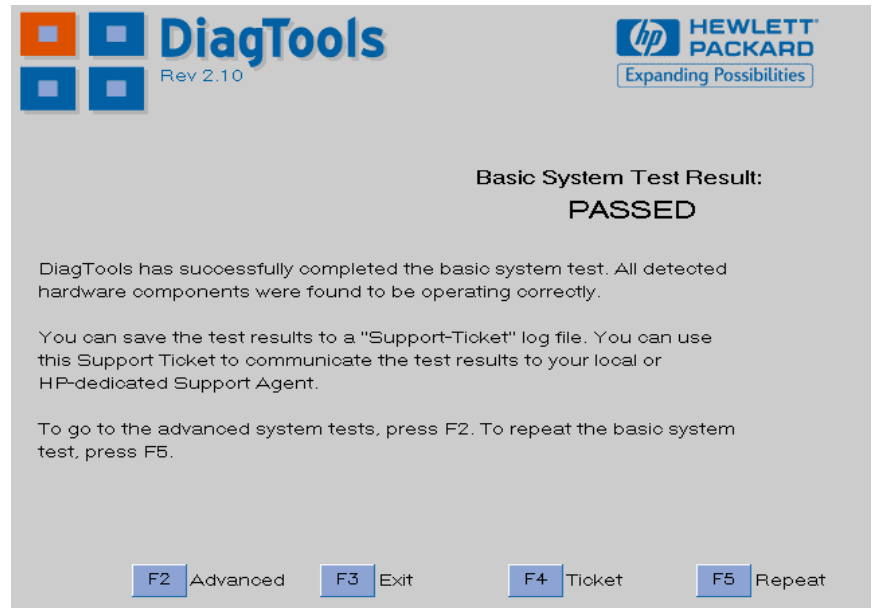
### 注記

ベーシック システム テストの実行中は、画面の表示がおかしく見える場合がありますが、これは正常な動作であり、テストが終了すれば元の状態に戻ります。

---

## テスト結果が合格の場合

ベーシック システム テストが正常に終了した場合、次のような画面が表示されます。



必要に応じて、次のように対処することをお勧めします。

- ハードウェアの動作検証のみを目的としてハードウェアの診断を行った場合、アドバンスド テストに進んだり、サポート チケットを作成する必要はありません。**[F3]** を押して、DiagToolsを終了してください。
- 既知のハードウェアの問題を調べたい場合は、**[F4]** を押してサポート チケットを作成します。問題が検出されなかった場合でもサポート チケットを作成しておけば、テスト結果やPCの構成内容をサポート 担当者に報告する際に役立ちます（サポート チケットについて詳しくは、第5章を参照してください）。

コンピュータにある程度精通した方、また上級ユーザーの方には、アドバンスド システム テストをお勧めします。エラーやその原因は、このベーシック システム テストでは診断できません。

### 3 ベーシック システム テスト

#### テスト結果が不合格の場合

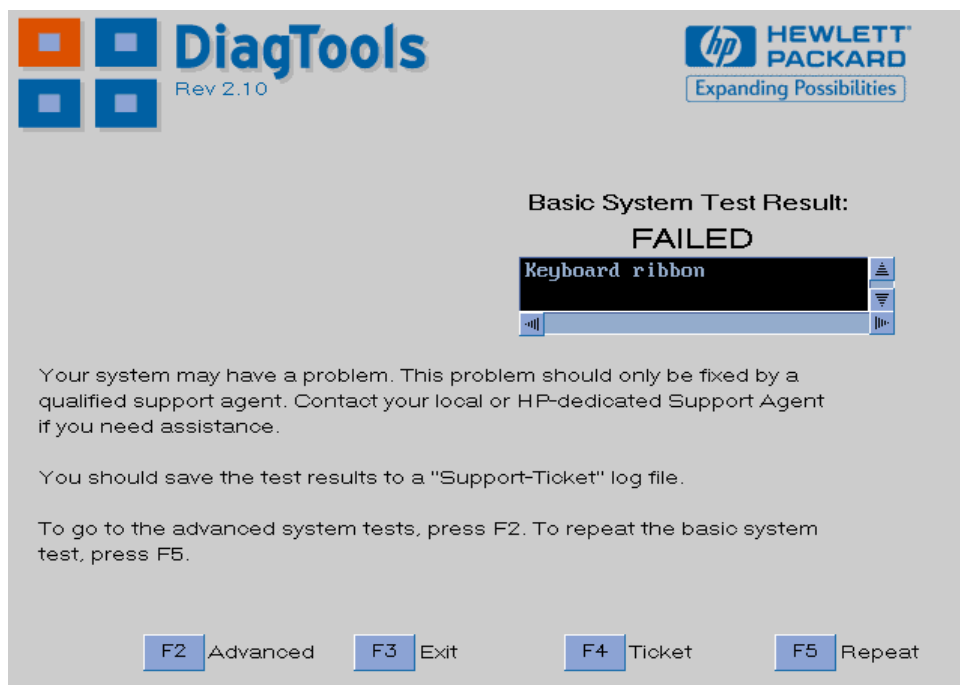
コンピュータの操作に関して不明な方は、最寄りのHPサポート窓口またはHPサポート協力会社までお尋ね下さい。この場合、実際にアドバンスド システム テストを行っていただくことがあります。

ベーシック システム テストは必要に応じて何度も実行できます。ベーシック テストを繰り返すには、**[F5]**を押してください。

---

## テスト結果が不合格の場合

ベーシック テストに失敗した場合、次のような画面が表示されます。



---

#### 注記

テストに合格しなくても、コンポーネントの交換が必ずしも必要であるとは限りません。構成エラーやケーブルの接続が正しくない場合があります。



## ベーシック システム テストに失敗したときは

次の方法で対処することをお勧めします。

- サポート チケットを作成します。サポート チケット には、テスト結果がすべて詳細に記載されます。このチケットがあれば、サポート担当者によりスムーズに問題を報告できます(サポート チケットについて詳しくは、第5章を参照してください)。
- コンピュータの操作に関して不明の方は、最寄りのHPサポート窓口またはHPサポート協力会社までお問い合わせください。サポート チケットは電子メールまたはファックスにて受け付けています。なお、サポート チケットには問題の詳細やお客様のコメントを書き加えることもできます (詳しくは、35ページを参照してください)。
- コンピュータにある程度精通した方、また上級ユーザーの方は、アドバンスド テストに進み、必要に応じてエラーの原因を調べてください。

この時点で、問題を解決できるだけの情報を得られた場合は、サポート チケットの作成が終了したらDiagToolsを終了します。

ベーシック システム テストは必要に応じて何度も実行できます。ベーシック テストを繰り返すには、**(F5)**を押してください。

---

## 診断可能なテスト項目

ベーシック テストには次のようなテストが含まれます。

- ベーシック システム テスト:次に示すプロセッサやサブシステムの動作確認
  - プロセッサの基本的動作状態
  - DMA コントローラ
  - 割り込みコントローラ
  - タイマー
  - リアル タイム クロック
  - CMOS の有効性
  - PCI システム
  - MMX
  - DMI
  - マルチプロセッサ ( 複数のプロセッサを搭載の場合 )
- メモリ テスト:次に示すメインまたはキャッシュ メモリの動作確認
  - BIOS ROM
  - パリティ
  - アドレス
  - リフレッシュ
  - データ バス
  - キャッシュ メモリ
- IDE ハードディスク ドライブ テスト:すべてのIDEハードディスクドライブの基本的動作の確認
  - IDE HDD の基本的動作
- SCSI ハードディスク ドライブ:すべてのSCSIハードディスクドライブの基本的動作の確認
  - SCSI HDD の基本的動作
  - SCSI ディスクのバッファ

□ キーボード テスト

- キーボード コントローラ
- キーボード クロック ライン
- キーボード データ ライン

□ VESAビデオ メモリのテスト

□ USBテスト

□ その他のテスト

- シリアル ポートの基本的テスト（アドバンスド テストで行うデータ転送テストは含みません）
- パラレル ポートの基本的テスト（アドバンスド テストで行う印刷テストは含みません）

上記のテストは、お使いのPCの構成に対して必要な時だけ行われます。例えば、SCSIコントローラが搭載されていない場合や、SCSIコントローラに接続されたSCSIデバイスがない場合、SCSIテストは行われません。

また、コンポーネント テストが行われるのは、ハードウェア検出段階でコンポーネントが正常に検出されたときだけです。例えば、最近取り付けしたIDE ハードディスクドライブがハードウェア検出段階で検出されなかった場合も、ハードディスクドライブのテストは行われません（ハードウェアの検出方法について詳しくは、11 ページを参照してください）。

---

注記

DiagToolsは、検出されなかったコンポーネントのテストは行いません。ただし、このような場合でも、ベーシック システム テストを引き続き実行して、コンポーネントが正しく機能しているか、潜在的な問題がないかどうか検証することをお勧めします。

---

### 3 ベーシック システム テスト

#### 診断可能なテスト項目

---

## アドバンスド システム テスト

本章では、アドバンスド システム テストについて説明します。このテストでは、各PCコンポーネントはより細かくテストされます。

---

## アドバンスド システム テストの概要

アドバンスド システム テストを使用して、個々のPCコンポーネントをテストできます。本テストでは、ベーシック システム テストに比べ、より詳細かつ広範にコンポーネントの動作確認を行うことができます。

このテストでは、ハードウェア診断の他のステップとは表示や操作方法が多少異なります。

ベーシック システム テストとは異なり、アドバンスド テストの起動や選択は、オンスクリーン メニューでユーザーが行う必要があります。アドバンスド テストの各項目はほとんどが設定可能であり、繰り返しテストすることができます。

このアドバンスド テストは、コンピュータの操作にある程度慣れている方、または熟練者の方に適しています。

---

## アドバンスド システム テストの開始

アドバンスド システム テストは、ベーシック システム テストが完了した時点でのみ実行できます。アドバンスド システム テストは次の手順で開始してください。

- 1 DiagToolsを起動します。起動方法については、第1章の「DiagToolsの起動」を参照してください。
- 2 画面の指示に従って、ハードウェアの検出を行います。ハードウェアの検出方法については、第2章を参照してください。
- 3 画面の指示に従って、ベーシック システム テストを行います。ベーシック システム テストについては、第3章を参照してください。
- 4 **[F2]**を押します。画面の指示に従って、アドバンスド システム テストに進みます。

---

## アドバンスド テストのヘルプ

各テストには、それぞれ詳しい情報が用意されています。各テストの説明やヘルプは、次のいずれかの方法で表示できます。

- 画面下部に、メニュー内で現在選択されているテストに関する説明が一行にまとめて表示されます。任意のテストのヘルプを表示するには、選択バーをヘルプを表示したいメニュー項目まで移動します。
- メニュー内で現在選択されているテストに関して、より詳しいヘルプが必要な場合、**[F1]** を押します。アドバンスド テスト画面に戻るには、**[Esc]** を押します。

メニューやメニュー内の各項目を移動するには、マウスまたは矢印キー (**[◀]**, **[▶]**, **[△]** および **[▽]**) を使います。

---

## アドバンスド システム テストの実行方法

テストの選択と実行は、ユーザー自身で行います。テストは次の2通りの方法で実行します。

- 個別処理: メニュー内で必要なテストを選択します。
- バッチ処理: バッチ機能を使用して行います。29ページの「バッチテスト」を参照してください。

アドバンスド テストは次の手順で行います。

## 4 アドバンスド システム テスト

### アドバンスド システム テストの実行方法

- 1 画面上のメニューバーで、テスト対象のコンポーネントを選択します。選択可能なコンポーネントは次のものです。

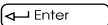
- **System** システム : プロセッサおよびサブシステムのテスト
- **Memory**: BIOS、メイン メモリ、キャッシュ メモリのテスト
- **IDE**: IDE デバイス (IDE ハードディスクドライブなど) のテスト
- **FDD**: フロッピーディスクドライブのテスト
- **SCSI**: SCSI デバイス (SCSI ハードディスクドライブ) のテスト
- **KBD**: キーボードのテスト
- **Video**: グラフィックス システムのテスト
- **USB**: USB(ユニバーサルシリアルバス) のテスト
- **Misc**: マウスやシリアルポートなど、その他のデバイスのテスト
- **User**: ユーザーが定義したテスト
- **Batch**: あらかじめ設定しておいたテスト セットの実行

---


#### 注記

アドバンスド テストでは、お使いのPCに適さないメニューの一部が無効になります。例えば、SCSIコントローラが搭載されていないPCの場合、アドバンスド テストのSCSIメニューは使用できません。


---

- 2 サブメニューが現われ、選択したコンポーネントに対して実行可能なテストの一覧が表示されます。選択バーで必要なテストを選択し、 を押します。

- 3 選択したテストによってすぐにテストが始まる場合と、テスト パラメータのウィンドウが表示される場合があります。

テスト パラメータを変更するには、必要なパラメータを選択して、 を押します。次に、そのパラメータに使用する値を選択します。設定値の変更は、その設定値の意味と役割に対して十分な知識があるときのみ行ってください。

テストを続行するには、[Continue] を選択します。

実行中のテストを途中で中止するには、 を押します。重要なテストのため、中止できないものもあります。テストを中止すると、[Test Aborted] というメッセージが表示されます。



テストが完了すると、[**Test Passed**](テスト合格)または[**Test Failed**](テスト不合格)という、テスト結果を示すウィンドウが表示されます。このウィンドウには、次のようなコマンド オプションがあります。

- **Return to Main Menu:** メイン画面に戻ります。別のテストを実行するときに使用します。
- **Browse Current Test Errors:** 直前に終了したテスト中に発生したエラーを表示します。
- **Browse All Test Errors:** アドバンスド システム テストを開始してから(または、前回のエラー リストを削除してから)発生したエラーを表示します。
- **Erase Error List:** エラー リストを削除します。

---

**注意**

---

サポート チケットを作成する場合は、[**Erase Error List**] を選択しないでください。サポートチケットの作成には、エラー リストが必要です。

---

## バッチテスト

バッチテスト機能を使用すると、あらかじめ設定しておいた一連のアドバンスド テストを一度に実行できます。バッチ内のテストは、それぞれ自動的に起動します。

### バッチテストのヘルプ

バッチ機能の使用方法に関するヘルプを表示するには、[**Batch**]メニューの[**Batch Help**]コマンドを選択します。

テストの選択に関するヘルプを表示するには、[**Batch**]メニューの[**Test Selection**]コマンドを選択します。

## 4 アドバンスド システム テスト

### バッチテスト

#### バッチテストの 選択

最初に、[Batch]メニューの[Edit Batch Parameters]サブメニューでバッチテストを設定します。[Edit Batch Parameters]サブメニューには、次のコマンドがあります。

- **Batch Parameters:** テスト モード、時間制限、合格数を設定します。
- **Repeat Count:** 各テストの実行回数を指定します。実行回数は1回(テストを1回だけ実行)から256回まで選択できます。
- **Test Parameters:** バッチ処理に含めるテストを選択します。

#### バッチテストの 実行

バッチテストを実行するには、[Batch]メニューで[Run Batch]コマンドを選択します。

[Batch]メニューには、次のコマンドがあります。

- **Save Batch:** 現在のバッチテストを保存します (設定内容も含む)。
- **Load Batch:** 保存しておいたバッチテストをロードします。

---

#### 注記

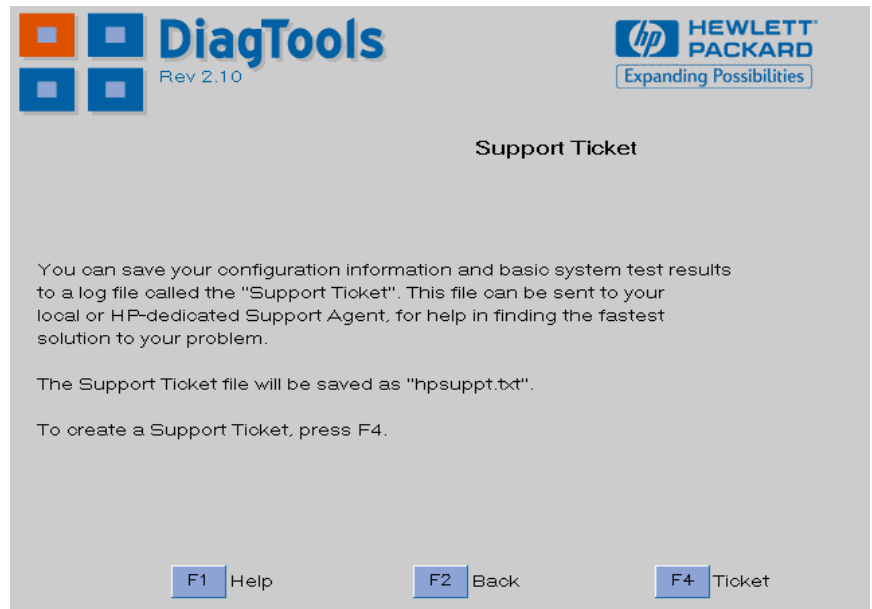
テストの実行順序を変更することはできません。

実行中のバッチテストを中止するには、Esc を押します。

## テストに失敗した場合

次の手順で対処することをお勧めします。

- 1 **[Esc]** を押してアドバンスド システム テストを終了します。次のような画面が表示されます。



- 2 **[F4]** を押して、サポート チケットを作成します。サポート チケットには、テスト結果が詳細に記録されています。サポート チケットを作成しておけば、サポート担当に問題を伝えるときに便利です(サポート チケットについて詳しくは、第5章を参照してください)。
- 3 ご質問、ご不明な点があれば、最寄りのHPサポート窓口またはHPサポート協力会社までご連絡ください。サポート チケットは電子メールまたはファックスにて受け付けています。サポート チケットには問題の詳細やお客様のコメントを書き加えることもできます(詳しくは、35ページを参照してください)。

この時点で、問題を解決できるだけの情報を得られた場合は、**[F3]**を押してDiagToolsを終了します。アドバンスド システム テストに戻るには、**[F2]**を押します。

---

## エラーコードが表示された場合

付録Aのエラーコード一覧をご覧ください。エラーコードごとに、エラーの原因と推薦する対処方法が記載されています。ただし、ここに記載された対処方法は、問題を的確に解決するための提案であり、必ず実行すべきものではありません。

エラーリストにない  
エラーコードが表示さ  
れたら

付録Aに記載されないエラーコードが表示された場合は、最寄りのHPサポート窓口またはHPサポート協力会社までご連絡ください。

---

## サポート チケット

本章では、テスト結果やPCの構成内容を記録したサポート チケットについて説明します。

## 5 サポート チケット

### サポート チケットとは？

---

## サポート チケットとは？

サポート チケットとは、診断テストの結果やPCの構成内容を詳細に記録したテキスト ファイルのことです。これを作成しておけば、PCに関する重要な情報をサポート担当に報告する際に非常に役立ちます。サポート チケットは、必要に応じてサポート窓口まで電子メールまたはファックスにてお送りください。

サポート チケットには、問題に関する詳しい説明やお客様のコメントを書き加えることもできます。

---

## サポート チケットの作成

サポート チケットは、次のいずれかの時点で作成できます。

- ハードウェアの検出後（第2章を参照）
- ベーシック システム テストの終了後（第3章を参照）
- アドバンスド システム テストの終了後（第4章を参照）

ハードウェア診断の実行中に、サポート チケットを作成するメッセージが表示されたら、指示に従って作成してください。サポート チケットの作成には、数分かかります。

---

### 注意

サポート チケットを作成するたびに、前回のサポート チケットは上書きされます。

前回のサポート チケットを保持しておくには、新しいチケットを作成する前に必ず、古いチケットを別のフロッピーディスクまたはハードディスクドライブ内の別のディレクトリに保存してください。

サポート チケットの作成が終わったら、サポート チケットのファイル名と保存場所が通知されます。

サポート チケットを表示するには、Microsoft Windows 付属のメモ帳などテキスト エディタでファイルを開きます。

---

## サポート チケットにコメントを追加する

サポート チケットには、不具合に関する詳しい内容やコメントを書き加えることができます。詳しい情報を提供していただきますと、サポート担当がよりスムーズかつ効率的に問題を解決することができます。

---

### 注意

サポート チケットに記載された内容は、削除しないようお願いします。サポート担当にとっては、どれも不具合の解決に重要な情報です。

サポート チケットにコメントを加えるには、次の手順に従ってください。

- 1 テキスト エディタを起動します。サポート チケットのレイアウトがくずれないように、Microsoft Windows 付属のメモ帳などのテキスト エディタを使用してください。
- 2 サポート チケット ファイルを開きます（ファイル名とサポート チケットの保存場所は、チケットの作成後に通知されます）。
- 3 ファイルの下の方の **Your Comments**（コメント欄）にカーソルを移動します。
- 4 各タイトル欄に必要な情報を記入します。例えば、**Operating System**の下には、Windows NT 4.0などの、お使いのオペレーティングシステム名を記入してください。
- 5 ファイルを保存して、テキスト エディタを終了します。

## 5 サポート チケット

サポート チケットにコメントを追加する



---

## HP カスタマケア サービスと サポートのご案内

---

## HP 正規販売代理店

HPの正規販売代理店は、HP Vectra PCならびにKayakワークステーションに関する豊富な知識と技術を備え、システム構成や環境要件にも熟知しております。

HP正規販売代理店では、この他にも、HPサービス協力会社、HPカスタマサポートと同様に、製品開発やカスタムインストールなどのお客様のニーズに合わせたコンサルティングサービスも実施しております。

---

## HP インフォメーション サービス

HPの電子情報サービスでは、曜日を問わず24時間いつでも最新の情報を提供しております。

## HP World Wide Webサイト

HPのWWWサイトには、製品データシート、サービスおよびサポート情報、電子ニューズレター、技術情報などのHP製品に関する様々な情報が掲載されています。この他に、BIOS、ソフトウェアユーティリティなどの最新バージョンのダウンロードもできます。

Access Guide Directoryをご利用になれば、利用可能な情報とサービスまで画面のガイドにしたがって、アクセスできます。

HP ホームページ

<http://www.hp.com> (英語)  
<http://www.jpn.hp.com> (日本語)

HP Vectra サポート

<http://www.hp.com/go/vectrasupport> (英語)

HP Kayak サポート

<http://www.hp.com/go/kayaksupport> (英語)

---

## HP 電話サポート

### 日本HPカスタマ サポート センター

日本HPカスタマサポートセンターは、月曜日から金曜日（祝日を除く）  
9:00～12:00、13:00～17:00にご利用になれます。

電話番号: 03-3335-8333 (東京)  
06-6838-1155 (大阪)

電話サポートを受ける場合は、サポート担当が速やかにお答えできるよう、  
次の情報をあらかじめご用意ください。

- HP PC ワークステーションの型式番号とシリアル番号
- オペレーティングシステムのバージョンと設定内容
- インストールしているソフトウェアと、使用しているアクセサリの説明

## 6 HPカスタマケア サービスとサポートのご案内

### HP 電話サポート

---

# 付録 A

---

## エラーコード

この付録では、DiagToolsのアドバンスド テストで検出されるすべてのエラーコードをリストアップしています。各エラーコードについて、説明と対処法が記述されています。

## エラーコードの概要

エラーコードはコンポーネントごとに昇順で分類されています。

0001h – 00CCh:	システム エラーコード
0100h – 01A4h:	メモリ エラーコード
0201h – 02FFh:	ハードディスク エラーコード
0301h – 03FFh:	フロッピーディスク エラーコード
0400h – 04FFh:	キーボード エラーコード
0500h – 0590h:	SCSI エラーコード
0601h – 0617h:	シリアルポート エラーコード
0701h – 0708h:	パラレルポート エラーコード
0801h – 0806h:	SB (Sound Blaster) 互換エラーコード
0810h:	スピーカー エラーコード
0811h – 0816h:	WSS (Windows Sound System) 互換エラーコード
0830h:	ジョイスティックポート テスト エラーコード
0900h – 090Fh:	ビデオ エラーコード
0A00h – 0A12h:	CD-ROM エラーコード
0C00h – 0C07h:	IDE テープ エラーコード
0E00h – 0E5Fh:	SMBus (System Management Bus) テスト エラーコード
0F02h – 0F05h:	ATAPI リムーバブル デバイス エラーコード
1000h – 100Dh:	マルチ プロセッサ エラーコード
1301h – 1316h:	USB エラーコード
1500h – 1503h:	モデム テスト エラーコード
9600h – 960Fh:	IDE ディスク エラーコード
9610h – 9630h:	プラグイン テスト エラーコード

エラーコードおよびチェックすべき項目についての全リストは、次のページ以降にあります。

## 0001h – 00CCh: システム エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0001h	Cannot load the MSW (Machine Status Word). (MSW (Machine Status Word) をロードできない)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
0002h	Cannot load the GDT (Global Descriptor Table) Register. (GDT (Global Descriptor Table) レジスタをロードできない)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
0003h	Cannot load the IDT (Interrupt Descriptor Table) Register. (IDT (Interrupt Descriptor Table) レジスタをロードできない)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
0004h	ARPL instruction execution error. (ARPL 命令実行エラー)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
0005h	LAR (Load Access Rights Byte) instruction execution error. (LAR (Load Access Rights Byte) 命令実行エラー)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
0006h	LSL (Load Segment Limit) instruction execution error. (LSL (Load Segment Limit) 命令実行エラー)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
0007h	VERR (Verify a Segment for Reading) instruction execution error. (VERR (Verify a Segment for Reading) 命令実行エラー)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。

付録 A エラーコード

0001h – 00CCh: システム エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0008h	VERW (Verify a Segment for Writing) instruction execution error. (VERW (Verify a Segment for Writing) 命令実行エラー)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
0009h	Cannot enable the A20 line. (A20 ラインを有効にできない)	キーボード コントローラ エラー キーボード コントローラとの接続部分をチェックしてください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0010h	32-bit register read or write error. (32 ビット レジスタの読み込み / 書き込みエラー)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
0011h	PUSHA(D) or POPA(D) execution error. (PUSHA(D) または POPA(D) の実行エラー)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
0012h	Cannot access data through the FS or GS registers. (FS または GS レジスタ経由でデータにアクセスできない)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
0013h	BSF or BSR execution error. (BSF または BSR の実行エラー)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
0014h	FLAG Register Set or Reset error. (FLAG レジスタのセット / リセット エラー)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
0015h	Protected mode instruction execution error. (保護モードでの命令実行エラー)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。



コード	説明	詳細およびチェック項目
0016h	32-bit multiplication error. (32 ビット乗算エラー)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
001Eh	The detected processor Speed is not the same as specified. (検出されたプロセッサの速度と設定値の不一致)	プロセッサのクロック エラー マザーボード上のスイッチが正しいクロックに設定されているかチェックしてください。
0020h	NDP (Numeric Data Processor) is not ready. (NDP (Numeric Data Processor) を使用できない)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
0021h	Cannot reset the NDP. (NDP をリセットできない)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
0022h – 0025h	NDP control word read or write error. (NDP コントロール ワードの読み込み / 書き込みエラー)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
0026h	Cannot reset the NDP control word. (NDP コントロール ワードがリセットできない)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
0027h	NDP Tag word read or write error. (NDP タグ ワードの読み込み / 書き込みエラー)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
0028h	NDP stack read or write error. (NDP スタックの読み込み / 書き込みエラー)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。

付録 A エラーコード

0001h – 00CCh: システム エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0029h – 002Ah	NDP operation status has failed. (NDP オペレーション ステータスが機能していない)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
002Bh	Integer load or store error. ( 整数値のロード / ストア エラー )	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
002Ch	NDP Tag word read or write error. (NDP タグ ワードの読み込み / 書き込みエラー)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
002Dh	NDP stack pop error. (NDP スタックのポップ エラー)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
002Eh – 002Fh	NDP Tag word read or write error. (NDP タグ ワードの読み込み / 書き込みエラー)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
0030h	Read/Write test on DMA controller 1 failed. (DMA コントローラ 1 の読み込み / 書き込みテストに失敗)	Direct Memory Access (DMA) コントローラ エラー マザーボードを交換してください。
0031h	Read/Write test on DMA controller 2 failed. (DMA コントローラ 2 の読み込み / 書き込みテストに失敗)	Direct Memory Access (DMA) コントローラ エラー マザーボードを交換してください。
0032h	Read/Write test on page registers failed. ( ページ レジスタの読み込み / 書き込みテストに失敗 )	Direct Memory Access (DMA) コントローラ エラー マザーボードを交換してください。
0040h	Read/Write test on PIC ports failed. (PIC ポートの読み込み / 書き込みテストに失敗)	Primary Interrupt Controller (PIC) エラー マザーボードを交換してください。
0041h	Stray or unrecognized interrupts detected. ( 不正割り込みを検出 )	Primary Interrupt Controller (PIC) エラー マザーボードを交換してください。

コード	説明	詳細およびチェック項目
0050h	The Timer Periodic Interrupt is not being generated. (タイマによる周期割り込みが発生していない)	Real Time Clock (RTC) エラー マザーボードを交換してください。
0051h	The Timer is counting at a slower rate. (タイマのカウント レートが低い)	Real Time Clock (RTC) エラー マザーボードを交換してください。
0052h	The Timer is counting at a faster rate. (タイマのカウント レートが高い)	Real Time Clock (RTC) エラー マザーボードを交換してください。
0060h	The Real Time Clock Periodic Interrupt is not being generated. (Real Time Clock による周期割り込みが発生していない)	Real Time Clock (RTC) エラー マザーボードを交換してください。
0061h	The Real Time Clock is running at a slower rate. (Real Time Clock の動作レートが低い)	Real Time Clock (RTC) エラー マザーボードを交換してください。
0062h	The Real Time Clock is running at a faster rate. (Real Time Clock の動作レートが高い)	Real Time Clock (RTC) エラー マザーボードを交換してください。
0063h	The date and time read from Real Time Clock CMOS RAM are different from that of written. (Real Time Clock CMOS RAM からの日付、時刻の読み込み値と書き込み値の不一致)	CMOS RAM エラー マザーボードを交換してください。
0070h	The battery backup unit that powers CMOS RAM has no power. (CMOS RAM に電力を供給するバッテリーバックアップユニットの電力がゼロになっている)	マザーボードのバッテリーを交換してください。
0071h	Bad CMOS RAM checksum detected. (CMOS RAM チェックサムから異常値を検出)	CMOS RAM エラー マザーボードのバッテリーを交換してください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0072h	Configuration mismatch in CMOS RAM. (CMOS RAM 内の構成不一致)	CMOS RAM エラー マザーボードのバッテリーを交換してください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0073h	CMOS RAM memory size. (CMOS RAM のメモリ サイズ)	CMOS RAM エラー マザーボードのバッテリーを交換してください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。

付録 A エラーコード

0001h – 00CCh: システム エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0074h	CMOS RAM time is invalid. (CMOS RAM の時刻が無効になっている)	CMOS RAM エラー マザーボードのバッテリーを交換してください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0075h	Time-base frequency divider set at incorrect value. (時間ベース周波数ディバイダが誤った値に設定されている)	CMOS RAM エラー システムを再起動して、BIOS のセットアップ パラメータをチェックしてください。 マザーボードのバッテリーを交換してください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0076h	Divider output frequency set to an incorrect value. (ディバイダの出力周波数が誤った値に設定されている)	CMOS RAM エラー システムを再起動して、BIOS のセットアップ パラメータをチェックしてください。 マザーボードのバッテリーを交換してください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0077h	Periodic time update cycle not occurring. (時刻の定期アップデート が行われていない)	Real Time Clock (RTC) エラー マザーボードを交換してください。
0078h	CMOS RAM checksum error detected. (CMOS RAM チェックサムからエラーを検出)	CMOS RAM エラー マザーボードのバッテリーを交換してください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0079h	CMOS RAM fails to hold data. (CMOS RAM がデータを保持できない)	CMOS RAM エラー マザーボードのバッテリーを交換してください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0080h	This test runs on EISA systems only (このテストは EISA システム上でのみ実行可)	EISA アーキテクチャを実装していないシステム上でテストを実行したことによるエラーです。
0081h	EISA software NMI test failed. (EISA ソフトウェアの NMI テストに失敗)	マザーボードを交換してください。
0082h	EISA fail-safe timer test failed. (EISA フェールセーフ タイマのテストに失敗)	マザーボードを交換してください。
0083h	PCI System Bus scan test failed. (PCI システム バスのスキャン テストに失敗)	BIOS またはマザーボードのエラー システム BIOS をアップデートしてください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。

コード	説明	詳細およびチェック項目
0084h	Cannot access PCI devices through the FIND_PCI_DEVICE call. (FIND_PCI_DEVICE コールで PCI デバイスにアクセスできない)	BIOS をアップデートするか、マザーボードを交換してください。
0085h	Reading configuration space registers on boundary conditions failed. (境界条件での構成領域レジスタの読み込みに失敗)	BIOS をアップデートするか、マザーボードを交換してください。
0086h	Consistency checking of PCI configuration space failed. (PCI 構成空間の一貫性チェックに失敗)	BIOS をアップデートするか、マザーボードを交換してください。
0087h	GENERATE_SPECIAL_CYCLE check failed. (GENERATE_SPECIAL_CYCLE チェックに失敗)	マザーボードを交換してください。
0088h	BIOS32 service directory integrity check failed. (BIOS32 サービス ディレクトリの整合性チェックに失敗)	BIOS エラー システム BIOS をアップデートしてください。
008Ah	PCI stress test failed. Buffer data mismatch. (PCI のストレス テストに失敗。バッファ データ 不整合が発生)	SCSI コントローラが正しくインストールされているかチェックしてください。
0090h	PnP function 00 failed. (プラグ アンド プレイ機能 00 に障害が発生)	システム BIOS をアップデートしてください。
0091h	PnP function 01 failed. (プラグ アンド プレイ機能 01 に障害が発生)	システム BIOS をアップデートしてください。
0094h	Number of system device nodes is not the same as reported. (システムのデバイス ノードの個数とレポート値の不一致)	システム BIOS をアップデートしてください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0095h	One or more nodes have larger than reported size. (レポート サイズより大きなノードが 1 つ以上ある)	プラグ アンド プレイ デバイスをすべてチェックしてください。
0096h	ISA bus detected twice. (ISA バスが重複検出される)	システム BIOS をアップデートしてください。

# 付録 A エラーコード

## 0001h – 00CCh: システム エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0097h	No EISA bus system device node. (EISA バスのシステム デバイス ノードがない)	システム BIOS をアップデートしてください。
0098h	Motherboard has no EISA ID. (マザーボードに EISA ID がない)	システム BIOS をアップデートしてください。
0099h	One or more EISA slots are not configured. (構成されない EISA スロット が 1 つ以上ある)	ECU を実行して、DiagTools を再実行してください。エラーが解消されない場合、システム BIOS をアップデートしてください。
009Ah	PnP function 40 failed. (プラグ アンド プレイ 機能 40 に障害が発生)	システム BIOS をアップデートしてください。
009Bh	Invalid number of PnP cards. (プラグ アンド プレイ カードの個数が無効な値)	プラグ アンド プレイ デバイスをすべてチェックしてください。
009Ch	One or more unknown PnP cards. (不明なプラグ アンド プレイ カードが 1 つ以上ある)	システム BIOS をアップデートしてください。
009Dh	No PCI bus system device node. (PCI バスのシステム デバイス ノード がない)	システム BIOS をアップデートしてください。
009Eh	Too many PCI buses. (PCI バスの個数が多すぎる)	システム BIOS をアップデートしてください。
009Fh	Insufficient memory. (メモリが不足)	DiagTools を実行する前にドライバを削除してください。
00A0h	PnP function 41 failed. (プラグ アンド プレイ 機能 41 に障害が発生)	システム BIOS をアップデートしてください。
00A1h	NVRam buffer size too big. (NVRam バッファ サイズが大きすぎる)	システム BIOS をアップデートしてください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
00A2h	ESCD size is too small. (ESCD サイズが小さすぎる)	システム BIOS をアップデートしてください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
00A3h	ESCD size is too big. (ESCD サイズが大きすぎる)	システム BIOS をアップデートしてください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
00A4h	NVRam base address is invalid. (NVRam のベース アドレスが無効)	システム BIOS をアップデートしてください。

コード	説明	詳細およびチェック項目
00A5h	PnP function 42 failed. (プラグ アンド プレイ 機能 42 に障害が発生)	システム BIOS をアップデートしてください。
00A6h	PnP function 43 failed. (プラグ アンド プレイ 機能 43 に障害が発生)	システム BIOS をアップデートしてください。
00A7h	NVRam test failed. (NVRam テストに失敗)	システム BIOS をアップデートしてください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
00C0h	Non-Intel processor. (Intel プロセッサがない)	Intel プロセッサと交換してください。
00C1h	Non-Pentium processor. (Pentium プロセッサがない)	Pentium プロセッサと交換してください。
00C2h	Non-MMX processor. (MMX プロセッサがない)	MMX プロセッサと交換してください。
00C3h	MMX Registers Read/Write failed. (MMX レジスタの読み込み / 書き込みに失敗)	プロセッサを交換してください。
00C4h	Wraparound Arithmetic test failed. (総合演算テストに失敗)	プロセッサを交換してください。
00C5h	Saturation Arithmetic test failed. (飽和演算テストに失敗)	プロセッサを交換してください。
00C6h	Pack with signed saturation failed. (サイン付き飽和による圧縮に失敗)	プロセッサを交換してください。
00C7h	Pack with unsigned saturation failed. (サインなし飽和による圧縮に失敗)	プロセッサを交換してください。
00C8h	Unpack high packed data failed. (高圧縮データの解凍に失敗)	プロセッサを交換してください。
00C9h	Unpack low packed data failed. (低圧縮データの解凍に失敗)	プロセッサを交換してください。
00CAh	Exit MMX state instruction (EMMS) failed. (Exit MMX ステート 命令 (EMMS) に障害が発生)	プロセッサを交換してください。
00CBh	Matrix transpose test failed. (行列転置テストに失敗)	プロセッサを交換してください。
00CCh	MMX performance failed. (MMX の性能に障害が発生)	プロセッサを交換してください。

## 付録 A エラーコード

### 0100h – 01A4h: メモリ エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
00FFh	Out of memory. (メモリが不足)	キーボードだけを使って、HP Hardware Diagnostics ユーティリティを再実行してください。

### 0100h – 01A4h: メモリ エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0100h	ROM read error. DiagTools was not able to read from a ROM location. (ROM 読み込みエラー。DiagTools による ROM からの読み込みに失敗)	マザーボード エラー マザーボードを交換してください。
0101h	ROM not write-protected. (ROM がライトプロテクトされていない)	マザーボード エラー マザーボードを交換してください。
0102h	BIOS cannot set the year to 2000 after 1999 midnight. (1999 年深夜 12 時を過ぎても、BIOS で西暦が 2000 年に設定されない)	BIOS エラー システム BIOS をアップデートしてください。
0120h	Parity error at absolute memory location XXXXXXXXh. (メモリの絶対アドレス XXXXXXXXh でパリティ エラーが発生)	メモリ エラー メモリ モジュールを交換してください。
0130h	The pattern written at XXXXXXXXh was qqqqh. The pattern read back from that address was pppph. (XXXXXXXXh に書き込まれたパターン qqqqh が、pppph と読み取られる)	メモリ エラー メモリ モジュールを交換してください。
0131h	Parity failure at XXXXXXXXh during pattern test. (パターン テスト中に XXXXXXXXh でパリティ エラーが発生)	メモリ エラー メモリ モジュールを交換してください。
0132h	Faulty memory chip in SIMM XXXX. (SIMM XXXX 内のメモリチップに障害が発生)	SIMM XXXX を交換してください。
0135h	ECC correctable error in SIMM/DIMM socket XXXX/YYYY. (SIMM/DIMM ソケット XXXX/YYYY 内で ECC 補正エラー)	メモリ エラー メモリ モジュールを交換してください。



コード	説明	詳細およびチェック項目
0136h	ECC can not be corrected. Error in SIMM/DIMM socket XXXX/YYYY. (ECC が補正できない。SIMM/DIMM ソケット XXXX/YYYY 内にエラー)	メモリ エラー メモリ モジュールを交換してください。
0137h	Error occurred on bank XXXX interleave YYYY. (バンク XXXX、インタリーブ YYYY 上でエラーが発生)	メモリ エラー メモリ モジュールを交換してください。
0140h	Failure at address XXXXXXXXh, bit position bbh. (アドレス XXXXXXXXh、ビット位置 bbh で障害が発生)	メモリ エラー メモリ モジュールを交換してください。
0150h	Failure at XXXXXXXXh, bit position bbh. (XXXXXXh、ビット位置 bbh で障害が発生)	メモリ エラー メモリ モジュールを交換してください。
0160h	There is an address short between bit xxh and yyh. (ビット xxh と yyh 間でアドレスが不足)	プロセッサまたはマザーボードのエラー プロセッサが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
0170h	RAM Refresh is not working. (RAM リフレッシュが機能しない)	システム タイマ エラー マザーボードを交換してください。
0171h – 0172h	RAM Refresh is slower or faster than expected. (RAM リフレッシュが設定より低速 / 高速)	システム タイマ エラー マザーボードを交換してください。
0180h	The pattern written at address XXXXXXXXh was qqqqh. The pattern read back from that address was pppph. (アドレス XXXXXXXXh に書き込まれたパターン qqqqh が、pppph と読み取られる)	メモリ エラー メモリ モジュールを交換してください。
0181h	No Active External Cache Memory. (外部キャッシュメモリが使用できない)	キャッシュメモリ エラー BIOS セットアップで外部キャッシュメモリを有効にしてください。
0182h	No extended memory available from HIMEM.SYS (HIMEM.SYS から拡張メモリを使用できない)	メモリ エラー メモリ モジュールを交換してください。
0183h	No extended memory detected. (拡張メモリが検出されない)	メモリ エラー メモリ モジュールを交換してください。
0184h	Data bus test failed. (データバスのテストに失敗)	マザーボードを交換してください。

## 付録 A エラーコード

### 0100h – 01A4h: メモリ エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0190h	Test failed at address xxxxxxxxh. ( アドレス xxxxxxxxh でテストに失敗 )	メモリ エラー メモリ モジュールを交換してください。
01A0h	The pattern written at XXXXXXXXh was qqqqh. The pattern read back from that address was pppph. (XXXXXXXXh に書き込まれたパターン qqqqh が、ppph と読み取られる )	メモリ エラー メモリ モジュールを交換してください。
01A1h	Configuration access mechanism test failed. ( 構成アクセス機構のテストに失敗 )	プロセッサを交換してください。
01A2h	TagRAM control register test failed. (TagRAM 制御レジスタのテストに失敗 )	プロセッサを交換してください。
01A3h	L2 cache commands test failed. (L2 キャッシュ コマンドのテストに失敗 )	キャッシュメモリ エラー 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• L2メモリ (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>• プロセッサ (プロセッサカード上に統合されている場合)</li> </ul>
01A4h	L2 cache read/write test failed. (L2 キャッシュの読み込み / 書き込みテスト に失敗 )	キャッシュメモリ エラー 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• L2メモリ (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>• プロセッサ (プロセッサカード上に統合されている場合)</li> </ul>

## 0201h – 02FFh: ハードディスク エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0201h	Undefined or invalid command. (未定義が無効なコマンド)	ハードディスクまたはハードディスク コントローラ エラー ハードディスクが正しく取り付けられているかチェックしてください。 ハードディスクを交換してください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0202h	Address mark not found in sequential test. (シーケンシャル テスト中にアドレス マスクが見つからない)	ハードディスクまたは診断テスト エラー ハードディスク上で診断テストを再実行してください。 エラーが解消されない場合、ハードディスクを交換してください。
0204h	Requested sector not found in sequential test. (シーケンシャル テストで、要求されたセクタが見つからない)	ハードディスクまたは診断テスト エラー ハードディスク上で診断テストを再実行してください。 エラーが解消されない場合、ハードディスクを交換してください。
0205h	Reset failed. (リセットに失敗)	ハードディスク コントローラ エラー ハードディスクが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0207h	Drive parameter activity failed. (ドライブ パラメータのアクティビティに障害が発生)	ハードディスクの設定エラー BIOS セットアップで、ハードディスクが正しく設定されているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、ハードディスクを交換してください。
0208h	DMA Overrun error. (DMA オーバーラン エラー)	診断テスト エラー 診断テストを再実行してください。
0209h	A DMA transfer at a 64 KB segment boundary was rejected by the drive controller BIOS. (64KB のセグメント境界において、ドライブ コントローラ BIOS による DMA 転送が拒否される)	診断テスト エラー 診断テストを再実行してください。
020Ah	Bad sector flag detected in sequential test. (シーケンシャル テスト中に不良セクタ フラグを検出)	診断テスト エラー 診断テストを再実行してください。

付録 A エラーコード

0201h – 02FFh: ハードディスク エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0210h	CRC or ECC data error in sequential test. (シーケンシャルテスト中に CRC または ECC データ エラーが発生)	診断テスト エラー 診断テストを再実行してください。
0211h	ECC (Error Correction Coding) corrected data error. (ECC (Error Correction Coding) のデータ補正エラー)	診断テスト エラー 診断テストを再実行してください。
0220h	Controller failure. (コントローラに障害が発生)	ハードディスク コントローラ エラー ハードディスクが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0240h	Seek operation failed. (シーク動作に障害が発生)	ハードディスク コントローラ エラー ハードディスクが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0252h	Address mark not found in random test. (ランダムテスト中にアドレス マスクが見つからない)	テスト パラメータを入力し直して、再テストしてください。 エラーが解消されない場合、ハードディスクを交換してください。
0254h	Requested sector not found in random test. (ランダムテストで、要求されたセクタが見つからない)	テスト パラメータを入力し直して、再テストしてください。 エラーが解消されない場合、ハードディスクを交換してください。
025Ah	Bad sector flag detected in random test. (ランダムテスト中に不良セクタ フラッグを検出)	診断テスト エラー 診断テストを再実行してください。
0260h	CRC or ECC data error in random test. (ランダムテスト中に CRC または ECC データ エラーが発生)	診断テスト エラー 診断テストを再実行してください。
0265h	Drive not ready in random test. (ランダムテストでドライブを使用できない)	ハードディスク エラー ハードディスクが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、ハードディスクを交換してください。

コード	説明	詳細およびチェック項目
0275h	Data mismatch in random test. (ランダム テスト 中にデータ 不整合が発生)	ハードディスク エラー ハードディスクが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、ハードディスクを交換してください。
0280h	Drive not ready in sequential test. (シーケンシャル テストでドライブを使用できない)	ハードディスク エラー ハードディスクが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、ハードディスクを交換してください。
0281h	All Sectors in Test Cylinder are bad. (テスト シリンダ内のセクタがすべて不良)	ハードディスク エラー ハードディスクを交換してください。
0290h	Drive is busy. (ドライブがビジー状態)	診断テストを再実行してください。
0293h	Command aborted. (コマンドの中断)	デバイスがサポートしていないコマンド 特に問題はありません。
0295h	Data mismatch in sequential test.. (シーケンシャル テスト中にデータ不整合が発生)	ハードディスク エラー ハードディスクが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、ハードディスクを交換してください。
0296h	Sleep error. (Sleep エラー)	デバイスがサポートしていないコマンド 特に問題はありません。
02AAh	Drive not ready in sequential test. (シーケンシャル テストでドライブを使用できない)	ハードディスク エラー ハードディスクが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、ハードディスクを交換してください。
02CCh	Bit 5 (write error bit) of the hard disk controller status register is set on completion of a write operation. (書き込み完了時に、ハードディスク コントローラのステータス レジスタのビット 5(書き込みエラー ビット)がセットされる)	ハード ディスクまたはハード ディスク コントローラ エラー ハードディスクが正しく取り付けられているかチェックしてください。 ハードディスクを交換してください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
02EEh	The Performance test was run on a drive with less than 200 cylinders. (200 シリンダ未満のドライブで性能テストが実行されている)	ハードディスクの設定エラー BIOS セットアップで、ハードディスクが正しく設定されているかチェックしてください。 可能なら、200 シリンダ以上のドライブ タイプを選択してください。

## 付録 A エラーコード

### 0201h – 02FFh: ハードディスク エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
02F1H	Error in partition table. (パーティションテーブル内にエラーが発生)	ディスク パーティション領域内の読み込みエラー 該当するパーティションをフォーマットまたは再フォーマットしてください。
02F3H	Boot sector error. (ブート セクタのエラー)	該当するパーティションをフォーマットまたは再フォーマットしてください。 エラーが解消されない場合、ハードディスクを交換してください。
02F4H	Media error. (メディアのエラー)	該当するパーティションをフォーマットまたは再フォーマットしてください。 エラーが解消されない場合、ハードディスクを交換してください。
02F5H	Number of blocks error. (ブロック数のエラー)	該当するパーティションをフォーマットまたは再フォーマットしてください。 エラーが解消されない場合、ハードディスクを交換してください。
02FFh	Disk data read/write error. (ディスクのデータ読み込み / 書き込みエラー)	ハードディスクまたはハードディスク コントローラ エラー ハードディスクが正しく取り付けられているかチェックしてください。 ハードディスクを交換してください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。

## 0301h – 03FFh: フロッピーディスク エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0301h	Undefined or invalid command in sequential test. (シーケンシャルテスト中の、未定義または無効なコマンド)	フロッピーディスク ドライブまたはフロッピーディスク コントローラ エラー フロッピーディスク ドライブが正しく取り付けられているかチェックしてください。 フロッピーディスク ドライブを交換してください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0302h	Address mark not found in sequential test. (シーケンシャルテスト中にアドレス マスクが見つからない)	フロッピーディスク ドライブ エラー フロッピーディスク ドライブが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、フロッピーディスク ドライブを交換してください。
0303h	Disk is write-protected. (ディスクがライトプロテクトされている)	フロッピーディスク エラー フロッピーディスク を書き込み可にしてください。 エラーが解消されない場合、ディスクを交換してください。
0304h	Requested sector not found in sequential test. (シーケンシャルテストで、要求されたデータが見つからない)	フロッピーディスク ドライブ エラー フロッピーディスク ドライブが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、フロッピーディスク ドライブを交換してください。
0305h	Reset failed in sequential test. (シーケンシャルテスト中にリセットに失敗)	フロッピーディスク コントローラ エラー フロッピーディスク ドライブが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0307h	Drive parameter activity failed in sequential test. (シーケンシャルテスト中にドライブ パラメータのアクティビティに障害が発生)	フロッピーディスク ドライブまたはフロッピーディスク コントローラ エラー フロッピーディスク ドライブが正しく取り付けられているかチェックしてください。 フロッピーディスク ドライブを交換してください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0308h	DMA Overrun error in sequential test. (シーケンシャルテスト中に DMA オーバーラン エラーが発生)	診断テスト エラー 診断テストを再実行してください。

付録 A エラーコード

0301h – 03FFh: フロッピーディスク エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0309h	Attempt to DMA at 64 KB boundary in sequential test. (シーケンシャル テスト中に 64KB 境界で DMA を実行しようとする)	診断テスト エラー 診断テストを再実行してください。
030Ah	Bad sector flag detected. (不良セクタ フラグを検出)	診断テスト エラー 診断テストを再実行してください。
0310h	CRC or ECC data error in sequential test. (シーケンシャル テスト中に CRC または ECC データ エラーが発生)	診断テスト エラー 診断テストを再実行してください。
0311h	ECC-corrected data error. (ECC のデータ補正エラー)	フロッピーディスク エラー フロッピーディスクを交換してください。
0321h	Change line not working. (変換ラインが機能していない)	フロッピーディスク ドライブ エラー フロッピーディスク ドライブが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、フロッピーディスク ドライブを交換してください。
0322h	Floppy Speed Error Drive. (フロッピーディスク ドライブの速度エラー)	フロッピーディスク ドライブ エラー フロッピーディスク ドライブが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、フロッピーディスク ドライブを交換してください。
0340h	Seek operation failed in sequential test. (シーケンシャル テスト中にシーク動作に障害が発生)	フロッピーディスク ドライブまたはフロッピーディスク コントローラ エラー フロッピーディスク ドライブが正しく取り付けられているかチェックしてください。 フロッピーディスク ドライブを交換してください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0341h	Undefined or invalid command in random test. (ランダム テスト中の、未定義または無効なコマンド)	フロッピーディスク ドライブまたはフロッピーディスク コントローラ エラー フロッピーディスク ドライブが正しく取り付けられているかチェックしてください。 フロッピーディスク ドライブを交換してください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0342h	Address mark not found in random test. (ランダム テスト中にアドレス マスクが見つからない)	フロッピーディスク ドライブ エラー フロッピーディスク ドライブが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、フロッピーディスク ドライブを交換してください。



コード	説明	詳細およびチェック項目
0344h	Requested sector not found in random test. (ランダムテストで、要求されたセクタが見つからない)	フロッピーディスクドライブエラー フロッピーディスクドライブが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、フロッピーディスクドライブを交換してください。
0345h	Reset failed in random test. (ランダムテスト中にリセットに失敗)	フロッピーディスクコントローラエラー フロッピーディスクドライブが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0347h	Drive parameter activity failed in random test. (ランダムテスト中にドライブパラメータのアクティビティに障害が発生)	フロッピーディスクドライブまたはフロッピーディスクコントローラエラー フロッピーディスクドライブが正しく取り付けられているかチェックしてください。 フロッピーディスクドライブを交換してください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0348h	DMA overrun error in random test. (ランダムテスト中にDMAオーバーランエラーが発生)	診断テストエラー 診断テストを再実行してください。
0349h	Attempt to DMA in 64 KB boundary in random test. (ランダムテスト中に64KB境界でDMAを実行しようとする)	診断テストエラー 診断テストを再実行してください。
0350h	CRC or ECC data error in random test. (ランダムテスト中にCRCまたはECCデータエラーが発生)	診断テストエラー 診断テストを再実行してください。
0360h	Seek operation failed in random test. (ランダムテスト中にシーク動作に障害が発生)	フロッピーディスクドライブまたはフロッピーディスクコントローラエラー フロッピーディスクドライブが正しく取り付けられているかチェックしてください。 フロッピーディスクドライブを交換してください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0380h	Drive not ready. (ドライブを使用不可)	フロッピーディスクドライブエラー フロッピーディスクドライブが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、フロッピーディスクドライブを交換してください。

付録 A エラーコード

0301h – 03FFh: フロッピーディスク エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
03AAh	Drive not ready. (ドライブ使用不可)	フロッピーディスク ドライブ エラー フロッピーディスク ドライブが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、フロッピーディスク ドライブを交換してください。
03CCh	Write fault on selected drive. (選択ドライブへの書き込みエラー)	フロッピーディスク ドライブまたはフロッピーディスク コントローラ エラー フロッピーディスク ドライブが正しく取り付けられているかチェックしてください。 フロッピーディスクを交換してください。 フロッピーディスク ドライブを交換してください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
03EEh	Data write/data read mismatch. (読み込み / 書き込みでデータ不整合が発生)	フロッピーディスク コントローラ エラー フロッピーディスク ドライブが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
03FEh	Diskette data read/write error in sequential test. (シーケンシャル テスト中に、フロッピーディスクのデータ読み込み / 書き込みエラーが発生)	フロッピーディスク ドライブまたはフロッピーディスク コントローラ エラー フロッピーディスク ドライブが正しく取り付けられているかチェックしてください。 フロッピーディスクを交換してください。 フロッピーディスク ドライブを交換してください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
03FFh	Diskette data read/write error in random test. (ランダムテスト中に、フロッピーディスクのデータ読み込み / 書き込みエラーが発生)	フロッピーディスク ドライブまたはフロッピーディスク コントローラ エラー フロッピーディスク ドライブが正しく取り付けられているかチェックしてください。 フロッピーディスクを交換してください。 フロッピーディスク ドライブを交換してください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。

## 0400h – 04FFh: キーボード エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0400h	The HP Hardware Diagnostics utility received a keyboard controller interface error. (HP Hardware Diagnostics ユーティリティがキーボード コントローラのインタフェース エラーを検出)	キーボード コントローラ エラー マザーボードを交換してください。
0401h	The HP Hardware Diagnostics utility issued commands to keyboard controller and received improper responses. (キーボード コントローラにコマンドを送った HP Hardware Diagnostics ユーティリティが不正な応答を検出)	キーボード コントローラ エラー マザーボードを交換してください。
0410h – 0411h	Keyboard clock line is stuck low/high. (キーボードのクロック ラインがロー / ハイにスタックしている)	キーボードまたはキーボード コントローラ エラー キーボードがきちんと接続されているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0412h – 0413h	Keyboard data line is stuck low/high. (キーボードのデータ ラインがロー / ハイにスタックしている)	キーボードまたはキーボード コントローラ エラー キーボードがきちんと接続されているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0414h	The HP Hardware Diagnostics utility issued a command to the keyboard and either did not receive a response or received an improper response. (キーボード コントローラにコマンドを送った HP Hardware Diagnostics ユーティリティが、応答を検出できないか不正な応答を検出)	キーボードまたはキーボード コントローラ エラー キーボードがきちんと接続されているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0415h	Keyboard LED could not be turned on. (キーボードの LED が点灯しない)	キーボード エラー キーボードを交換してください。
0416h	Keyboard diagnostic echo failed. (キーボードの診断エコーに失敗)	キーボードまたはキーボード コントローラ エラー キーボードを交換してください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。

## 付録 A エラーコード

### 0500h – 0590h: SCSIエラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0417h	Keyboard is not responding to command. ( キーボードがコマンドに応答しない )	キーボードまたはキーボード コントローラ エラー キーボードを交換してください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。

### 0500h – 0590h: SCSIエラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0500h	Error in SCSI device. (SCSI デバイスにエラーが発生 )	SCSI デバイス エラー 選択した SCSI デバイスの接続および設定をチェックしてください。 エラーが解消されない場合、SCSI デバイスを交換してください。
0502h	SCSI device read error. (SCSI デバイスに読み込みエラーが発生 )	SCSI ハードディスクを再フォーマットしてください。 エラーが解消されない場合、SCSI ハードディスクを交換してください。
0503h	SCSI disk read timeout. (SCSI ディスクの読み込みタイムアウト )	SCSI ハードディスクを再フォーマットしてください。 エラーが解消されない場合、SCSI ハードディスクを交換してください。
0504h	SCSI device write error. (SCSI デバイスに書き込みエラーが発生 )	SCSI ハードディスクを再フォーマットしてください。 エラーが解消されない場合、SCSI ハードディスクを交換してください。
0505h	SCSI disk format failed. (SCSI ディスクのフォーマットに失敗 )	SCSI ハードディスク エラー SCSI ハードディスクを交換してください。
0507h	SCSI disk buffer error. (SCSI ディスクのバッファ エラー )	SCSI ハードディスク エラー SCSI ハードディスクを交換してください。
0508h	SCSI disk random read error. (SCSI ディスクのランダム読み込みエラー )	SCSI ハードディスクを再フォーマットしてください。 エラーが解消されない場合、SCSI ハードディスクを交換してください。
0509h	SCSI disk random write error. (SCSI ディスクのランダム書き込みエラー )	SCSI ハードディスクを再フォーマットしてください。 エラーが解消されない場合、SCSI ハードディスクを交換してください。

コード	説明	詳細およびチェック項目
050Ah	SCSI disk block repair failed. (SCSI ディスクのブロック修復に失敗)	該当するパーティションをフォーマットまたは再フォーマットしてください。 エラーが解消されない場合、ハードディスクを交換してください。
050Bh	SCSI spin down test failed. (SCSI のスピンドウン テストに失敗)	SCSI デバイス エラー 選択した SCSI デバイスの接続および設定をチェックしてください。 エラーが解消されない場合、SCSI デバイスを交換してください。
050Ch	Error in Partition Table. (パーティション テーブル内にエラーが発生)	ディスクのパーティション テーブル領域内の読み込みエラー
050Dh	Boot sector error. (ブート セクタのエラー)	ブート パーティションが正しく定義されていません。 ディスク ユーティリティを実行してください。
050Eh	Media error. (メディア エラー)	パーティションのメディアが正確に記述されていません。パーティションが使用不可になっている可能性があります。
050Fh	Inconsistent sector numbers. (セクタ番号が矛盾している)	パーティション テーブル内のセクタ番号情報に誤りがあります。パーティションは使用可能ですが、テーブルで定義されたブロック数を超えるデータ アクセスがあると、エラーが発生します。
0510h	Cannot allocate memory. (メモリを割り当てられない)	診断テスト エラー インストールされているデバイス ドライバをすべて削除して、PC または PC ワークステーションを再起動してください。 診断テストを再実行してください。
0511h	Positioning failed on tape drive. (テープドライブの位置検出に失敗)	SCSI テープドライブ エラー テープドライブの接続と設定をチェックしてください。 エラーが解消されない場合、SCSI テープドライブを交換してください。
0512h	Tape read error. (テープの読み込みエラー)	SCSI テープドライブ エラー SCSI テープドライブを交換してください。
0514h	Tape write error. (テープの書き込みエラー)	SCSI テープドライブ エラー SCSI テープドライブを交換してください。
0515h	Tape Selftest error. (テープのセルフテスト エラー)	SCSI テープドライブ エラー SCSI テープドライブを交換してください。
0516h	Tape buffer error. (テープのバッファ エラー)	テープを交換してください。 エラーが解消されない場合、テープドライブを交換してください。

# 付録 A エラーコード

## 0500h – 0590h: SCSIエラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0520h	No CD in drive. (ドライブに CD が挿入されていない)	SCSI CD-ROM エラー CD-ROM ドライブに CD を挿入してください。
0521h	CD-ROM read error. (CD-ROM の読み込みエラー)	SCSI CD-ROM エラー CD-ROM ドライブに CD-ROM を挿入してください。
0523h	CD-ROM play error. (CD-ROM の再生エラー)	SCSI CD-ROM エラー CD-ROM ドライブにオーディオ CD を挿入してください。
0524h	CD Selftest error. (CD のセルフテスト エラー)	SCSI CD-ROM エラー CD-ROM ドライブに CD-ROM を挿入してください。
0525h	CD Open error. (CD のオープン エラー)	SCSI CD-ROM エラー SCSI CD ドライブが Open コマンドをサポートしているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、SCSI CD-ROM ドライブを交換してください。
0526h	CD Close error. (CD のクローズ エラー)	SCSI CD-ROM エラー SCSI CD ドライブが Close コマンドをサポートしているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、SCSI CD-ROM ドライブを交換してください。
0527h	CD buffer error. (CD のバッファ エラー)	CD-ROM ドライブを交換してください。
0528h	Pattern compare failed. (パターンの比較に失敗)	セクタから読み込まれたデータに誤りがあります。
0550h	Read timeout. (読み込みタイムアウト)	SCSI デバイス エラー 選択した SCSI デバイスの接続および設定をチェックしてください。 エラーが解消されない場合、SCSI デバイスを交換してください。
0560h	File not found. (ファイルが見つからない)	参照されているファイルが存在するかチェックしてください。
0580h	Cannot allocate memory. (メモリを割り当てられない)	診断テスト エラー インストールされているデバイス ドライバをすべて削除して、PC または PC ワークステーションを再起動してください。 診断テストを再実行してください。
0590h	Command not supported. (サポートされていないコマンド)	デバイスがサポートしていないコマンド 特に問題はありません。

## 0601h – 0617h: シリアルポート エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0601h	Data written to port xxxxh was yyyyh. Data read back from the port was zzzzh. (ポート xxxxh に書き込まれたデータ yyyyh が、zzzzh と読み取られる)	シリアルポートまたはシリアルポート コントローラ エラー 外部ループバック (テスト) コネクタが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0602h	Interrupt identification register test failed. (割り込み識別レジスタのテストに失敗)	シリアルポート コントローラ エラー マザーボードを交換してください。
0603h	Data written to port XXXXh was yyyyh. Data read back from the port was zzzzh. (ポート XXXXh に書き込まれたデータ yyyyh が、zzzzh と読み取られる)	シリアルポートまたはシリアルポート コントローラ エラー 外部ループバック (テスト) コネクタが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0604h	Line status register test failed at port XXXXh. (ポート XXXXh でラインステータス レジスタのテストに失敗)	シリアルポート コントローラ エラー マザーボードを交換してください。
0605h	Interrupt activation test failed at port XXXXh. (ポート XXXXh で割り込み動作テストに失敗)	シリアルポート コントローラ エラー マザーボードを交換してください。
0606h	Data transfer test failed at port XXXXh. (ポート XXXXh でデータ 転送テストに失敗)	シリアルポートまたはシリアルポート コントローラ エラー 外部ループバック (テスト) コネクタが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0607h	Loop back test failed at port XXXXh. (ポート XXXXh でループバック テストに失敗)	シリアルポートまたはシリアルポート コントローラ エラー 外部ループバック (テスト) コネクタが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0608h	FIFO register test failed at port XXXXh. (ポート XXXXh で FIFO レジスタ テストに失敗)	シリアルポート コントローラ エラー マザーボードを交換してください。

付録 A エラーコード

0601h – 0617h: シリアルポート エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0609h	FIFO trigger level test failed at port XXXXh. (ポート XXXXh で FIFO トリガレベル テストに失敗)	シリアルポート コントローラ エラー マザーボードを交換してください。
0610h	FIFO character timeout indication test failed at port XXXXh. (ポート XXXXh で FIFO キャラクタ タイムアウト インジケーション テストに失敗)	シリアルポート コントローラ エラー マザーボードを交換してください。
0611h	FIFO data transfer test failed at port XXXXh. (ポート XXXXh で FIFO データ転送テストに失敗)	シリアルポート コントローラ エラー マザーボードを交換してください。
0612h	Baud rate speed test failed. (ボーレート速度テストに失敗)	16650 UART 上でテストしている場合、テストメニューで選択した周波数とカード上のジャンパ設定が一致しているかチェックしてください。 診断テストを再実行してください。
0613h	Infrared register test failed at port XXXXh. (ポート XXXXh で赤外線レジスタ テストに失敗)	シリアルポート コントローラ エラー マザーボードを交換してください。
0614h	Infrared interrupt ID test failed at port XXXXh. (ポート XXXXh で赤外線割り込み ID テストに失敗)	シリアルポート コントローラ エラー マザーボードを交換してください。
0615h	Infrared internal loopback test failed at port XXXXh. (ポート XXXXh で赤外線内部ループバックテストに失敗)	シリアルポート コントローラ エラー マザーボードを交換してください。
0616h	Infrared line status test failed at port XXXXh. (ポート XXXXh で赤外線ラインステータステストに失敗)	シリアルポート コントローラ エラー マザーボードを交換してください。
0617h	Infrared data transfer test failed at port XXXXh. (ポート XXXXh で赤外線データ転送テストに失敗)	シリアルポート コントローラ エラー マザーボードを交換してください。



## 0701h – 0708h: パラレルポート エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0701h	Data written to port XXXXh was yyh. Data read back was zzh. (ポート XXXXh に書き込まれたデータ yyh が、zzh と読み取られる)	パラレルポートまたはパラレルポート コントローラ エラー 外部ループバック (テスト) コネクタが正しく取り付けられているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、マザーボードを交換してください。
0702h	IRQ Activation test failed at port XXXXh. (ポート XXXXh で IRQ 動作テストに失敗)	パラレルポート コントローラ エラー マザーボードを交換してください。
0704h	ECP register W/R test failed at port XXXXh. (ポート XXXXh で ECP レジスタの読み込み / 書き込みテストに失敗)	パラレルポート コントローラ エラー マザーボードを交換してください。
0705h	ECP FIFO test failed at port XXXXh. (ポート XXXXh で ECP FIFO テストに失敗)	パラレルポート コントローラ エラー マザーボードを交換してください。
0706h	Loopback test failed at XXXXh port. (ポート XXXXh でループバック テストに失敗)	パラレルポート コントローラを交換してください。
0707h	Loopback test failed at XXXXh port. (ポート XXXXh でループバック テストに失敗)	ループバック コネクタがありません。 ループバック コネクタを接続してください。
0708h	Loopback test failed at XXXXh port. (ポート XXXXh でループバック テストに失敗)	ループバック回路内に想定外のデータが存在します。 パラレルポート コントローラを交換してください。

## 0801h – 806h: Sound Blaster 互換エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0801h	Stereo test failed. (ステレオ テストに失敗)	サウンドボード エラー 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>サウンドボード (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>マザーボード (マザーボード上に統合されている場合)</li> </ul>
0802h	Pitch test failed. (ピッチ テストに失敗)	サウンドボード エラー 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>サウンドボード (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>マザーボード (マザーボード上に統合されている場合)</li> </ul>
0803h	Volume test failed. (ボリューム テストに失敗)	サウンドボード エラー 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>サウンドボード (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>マザーボード (マザーボード上に統合されている場合)</li> </ul>
0804h	Playback rate test failed. (再生速度テストに失敗)	サウンドボード エラー 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>サウンドボード (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>マザーボード (マザーボード上に統合されている場合)</li> </ul>
0805h	Frequency test failed. (周波数テストに失敗)	サウンドボード エラー 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>サウンドボード (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>マザーボード (マザーボード上に統合されている場合)</li> </ul>
0806h	Speaker test failed. (スピーカー テストに失敗)	スピーカー エラー PC のスピーカーが正しく接続されているかチェックしてください。 PC のスピーカーを交換してください。

---

## 0810h: PCスピーカー エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0810h	Speaker test failed. (スピーカー テストに失敗)	スピーカー エラー PC のスピーカーが正しく接続されているかチェックしてください。 PC のスピーカーを交換してください。

---

## 0801h – 806h: Windows Sound System 互換 エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0811h	Stereo test failed. (ステレオ テストに失敗)	サウンドボード エラー 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"><li>サウンドボード (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li><li>マザーボード (マザーボード上に統合されている場合)</li></ul>
0812h	Pitch test failed. (ピッチ テストに失敗)	サウンドボード エラー 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"><li>サウンドボード (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li><li>マザーボード (マザーボード上に統合されている場合)</li></ul>
0813h	Volume test failed. (ボリューム テストに失敗)	サウンドボード エラー 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"><li>サウンドボード (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li><li>マザーボード (マザーボード上に統合されている場合)</li></ul>

## 付録 A エラーコード

### 0830h: ジョイスティックポート テスト エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0814h	Playback rate test failed. (再生速度テストに失敗)	サウンドボード エラー 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>サウンドボード (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>マザーボード (マザーボード上に統合されている場合)</li> </ul>
0815h	Frequency test failed. (周波数テストに失敗)	サウンドボード エラー 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>サウンドボード (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>マザーボード (マザーボード上に統合されている場合)</li> </ul>
0816h	Speaker test failed. (スピーカー テストに失敗)	スピーカー エラー PC のスピーカーが正しく接続されているかチェックしてください。 PC のスピーカーを交換してください。

### 0830h: ジョイスティックポート テスト エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0830h	Test failed. (テストに失敗)	ジョイスティックのボタンをチェックしてください。 エラーが解消されない場合、サウンドボードを交換してください。

## 0900h – 090Fh: ビデオ エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0900h	Video adapter memory read or write test failed. (ビデオアダプタ メモリの読み込み / 書き込みテストに失敗)	ビデオメモリ エラー ビデオメモリを交換してください。 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ビデオアダプタ (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>マザーボード (マザーボード上に統合されている場合)</li> </ul>
0901h	Video adapter attribute test failed. (ビデオアダプタの特性テストに失敗)	ビデオ コントローラ エラー 次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ビデオアダプタ (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>マザーボード (マザーボード上に統合されている場合)</li> </ul>
0908h	Video adapter color test failed. (ビデオアダプタのカラー テストに失敗)	ビデオ コントローラ エラー 次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ビデオアダプタ (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>マザーボード (マザーボード上に統合されている場合)</li> </ul>
090Ah	640 x 480 graphics test failed. (640 x 480 のグラフィック テストに失敗)	ビデオ コントローラ エラー 次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ビデオアダプタ (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>マザーボード (マザーボード上に統合されている場合)</li> </ul>
090Ch	VESA video mode test failed. (VESA ビデオモード テストに失敗)	ビデオメモリ エラー ビデオメモリを交換してください。 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ビデオアダプタ (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>マザーボード (マザーボード上に統合されている場合)</li> </ul>
090Dh	VESA video memory test failed. (VESA ビデオメモリ テストに失敗)	ビデオメモリ エラー ビデオメモリを交換してください。 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ビデオアダプタ (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>マザーボード (マザーボード上に統合されている場合)</li> </ul>

## 付録 A エラーコード

### 0A00h – 0A12h: CD-ROMエラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
090Eh	DDC1 protocol failed. (DDC1 プロトコルに障害が発生)	DDC エラー DDC ディスプレイ インタフェースをチェックしてください。
090Fh	DDC2 protocol failed. (DDC2 プロトコルに障害が発生)	DDC エラー DDC ディスプレイ インタフェースをチェックしてください。
0920h	Wave pattern test failed. (波形パターンテストに失敗)	ビデオ コントローラ エラー 次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ビデオアダプタ (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>マザーボード (マザーボード上に統合されている場合)</li> </ul>

### 0A00h – 0A12h: CD-ROMエラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0A00h	No CD in drive. (ドライブに CD が挿入されていない)	CD-ROM エラー CD-ROM ドライブに CD を挿入してください。
0A01h	Eject fails on drive x. (ドライブ x のイジェクトに失敗)	診断テスト エラー 診断テストを再実行してください。
0A02h	Close failed on drive x. (ドライブ x のクローズに失敗)	診断テスト エラー 診断テストを再実行してください。
0A03h	Sequential data test failed, Drive x, Sector Y. (ドライブ x、セクタ Y でシーケンシャル データ テストに失敗)	診断テスト エラー 診断テストを再実行してください。
0A04h	Sequential data test failed. No data in Drive x. (シーケンシャル データ テストに失敗。ドライブ x にデータが存在しない)	CD-ROM エラー CD-ROM ドライブにデータ CD を挿入し、診断テストを再実行してください。
0A05h	Random data test failed, Drive x, Sector Y. (ドライブ x、セクタ Y でランダム データ テストに失敗)	診断テスト エラー 診断テストを再実行してください。
0A06h	Random data test failed. No data in Drive x. (ランダム データ テストに失敗。ドライブ x にデータが存在しない)	CD-ROM エラー CD-ROM ドライブにデータ CD を挿入し、診断テストを再実行してください。

コード	説明	詳細およびチェック項目
0A07h	Sequential play test failed, Drive x, Sector y. (ドライブ x、セクタ y でシーケンシャル再生テストに失敗)	診断テスト エラー 診断テストを再実行してください。
0A08h	Sequential play test failed. No data in Drive x. (シーケンシャル再生テストに失敗。ドライブ x にデータが存在しない)	CD-ROM エラー CD-ROM ドライブにオーディオ CD を挿入し、診断テストを再実行してください。
0A09h	Random play test failed, Drive x, Sector y. (ドライブ x、セクタ y でランダム再生テストに失敗)	診断テスト エラー 診断テストを再実行してください。
0A10h	Random play test failed. No data in Drive x. (ランダム再生テストに失敗。ドライブ x にデータが存在しない)	CD-ROM エラー CD-ROM ドライブにオーディオ CD を挿入し、診断テストを再実行してください。
0A11h	No audio tracks in the multisession CD in drive x. (ドライブ x のマルチセッション CD にオーディオトラックが存在しない)	CD-ROM error. CD-ROM ドライブにオーディオ CD を挿入し、診断テストを再実行してください。
0A12h	Number of audio tracks inadequate for the test. (テストに不適なオーディオトラック数)	CD-ROM error. CD-ROM ドライブに別のマルチセッション CD を挿入し、診断テストを再実行してください。

---

## 0C00h – 0C07h: IDE テープ エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0C01h	No medium in tape drive n. (テープドライブ n にメディアが挿入されていない)	テープドライブにテープカートリッジを挿入し、再テストしてください。
0C02h	Medium write protected. (メディアがライトプロテクトされている)	記録スイッチによってテープが書き込み不可になっています。書き込み可にしてください。
0C03h	Rewind failed. (巻き戻しに失敗)	テープドライブのテープを交換し、診断テストを再実行してください。
0C04h	Erase failed. (消去に失敗)	テープドライブのテープを交換し、診断テストを再実行してください。

## 付録 A エラーコード

### 0E00h – 0E5Fh: SMBus (System Management Bus) エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0C05h	Write failed. (書き込みに失敗)	診断テストを再実行してください。
0C06h	Read failed. (読み込みに失敗)	診断テストを再実行してください。
0C07h	Signature failed. (署名の読み込みに失敗)	このメッセージは署名が見つからない場合に表示されます。署名は、書き込みテストによってテープ上に書き込まれます。まず書き込みテストを行ってから、読み込みテストを行ってください。

### 0E00h – 0E5Fh: SMBus (System Management Bus) エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0E00h	Register test failed. (レジスタテストに失敗)	サポート外の機能か、マザーボードエラー
0E10h	Status test failed. (ステータステストに失敗)	サポート外の機能か、マザーボードエラー
0E20h	<test name> <read/write type> test failed. (<テスト名> <read/write タイプ> テストに失敗)	サポート外の機能か、マザーボードエラー
0E30h	LM75 register test failed. (LM75 レジスタテストに失敗)	サポート外の機能か、マザーボードエラー
0E31h	LM75 temperature test failed. (LM75 温度テストに失敗)	サポート外の機能か、マザーボードエラー
0E32h	LM75 test failed. (LM75 テストに失敗)	サポート外の機能か、マザーボードエラー
0E40h	LM80 register test failed. (LM80 レジスタテストに失敗)	サポート外の機能か、マザーボードエラー
0E41h	LM80 (voltage temperature fan speed) measurement test error. (LM80 (電圧   温度   ファン速度) 測定テストでエラーが発生)	サポート外の機能か、マザーボードエラー



コード	説明	詳細およびチェック項目
0E42h	LM80 test failed. (LM80 テストに失敗)	サポート外の機能か、マザーボード エラー
0E50h	16LC63 register test failed. (16LC63 レジスタ テストに失敗)	サポート外の機能か、マザーボード エラー
0E51h	16LC63 (temperature 3.3 Volt 5 Volt 12 Volt CPU Core Volt CPU I/O Volt) measurement failed. (16LC63 (温度  3.3 ボルト  5 ボルト  12 ボルト  CPU コア電圧  CPU I/O 電圧) 測定に失敗)	サポート外の機能か、マザーボード エラー
0E52h	16LC63 register test failed. (16LC63 レジスタ テストに失敗)	サポート外の機能か、マザーボード エラー
0E53h	16LC63 (5V on board 12V on board 3.3V on board 2.5V on board CPU0 core voltage CPU1 core voltage CPU0 thermal CPU1 thermal slot thermal disk bay thermal 5V on slot 12V on slot fan power voltage 3.3V on slot -5V on slot -12V on slot) measurement test failed. (16LC63 (ボード上 5V  ボード上 12V ボード上 3.3V ボード上 2.5V CPU0 コア電圧  CPU1 コア電圧  CPU0 温度  CPU1 温度  スロット温度  ディスクベイ温度  スロット上 5V スロット上 12V ファン電圧  スロット上 3.3V スロット上 -5V スロット上 -12V) 測定テストに失敗)	サポート外の機能か、マザーボード エラー
0E54h	16LC63 (5V on board 12V on board 3.3V on board 2.5V on board CPU0 core voltage CPU1 core voltage CPU0 thermal CPU1 thermal slot thermal disk bay thermal 5V on slot 12V on slot fan power voltage 3.3V on slot -5V on slot -12V on slot) measurement test failed. (16LC63 (ボード上 5V  ボード上 12V ボード上 3.3V ボード上 2.5V CPU0 コア電圧  CPU1 コア電圧  CPU0 温度  CPU1 温度  スロット温度  ディスクベイ温度  スロット上 5V スロット上 12V ファン電圧  スロット上 3.3V スロット上 -5V スロット上 -12V) 測定テストに失敗)	サポート外の機能か、マザーボード エラー
0E5Fh	16LC63 test failed. (16LC63 テストに失敗)	サポート外の機能か、マザーボード エラー

## 0F02h – 0F05h: ATAPI リムーバブル デバイス エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
0F02h	Write failed. (書き込みに失敗)	診断テストを再実行してください。
0F03h	Read failed. (読み込みに失敗)	診断テストを再実行してください。
0F04h	Seek operation failed. (シーク動作に障害が発生)	シーク機能がデバイス コントローラによってサポートされている場合、コントローラを交換してください。
0F05h	Eject fails on drive x. (ドライブ x でイジェクトに失敗)	イジェクト機能がサポートされていないか、機能していません。診断テストを再実行してください。

## 1000h – 100Dh: マルチプロセッサ エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
1000h	Processors don't have unique IDs. (プロセッサに一意の ID がない)	プロセッサの ID エラー プロセッサが正しく設定されているかチェックしてください。
1001h	Processor X failed to interrupt processor Y. (プロセッサ X がプロセッサ Y への割込みに失敗)	プロセッサ エラー プロセッサを交換してください。
1002h	IPI physical mode test failed on processor X. (プロセッサ X で IPI 物理モード テストに失敗)	プロセッサ エラー プロセッサを交換してください。
1008h	MPI arbitration test failed. (MPI アービトレーション テストに失敗)	プロセッサ エラー プロセッサが正しく設定されているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。

コード	説明	詳細およびチェック項目
1009h	Cache coherency test failed. ( キャッシュ コヒーレンス テスト に失敗 )	プロセッサ エラー プロセッサが正しく設定されているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合エラーが解消されない場合、 プロセッサを交換してください。
100Ah	Memory consistency test failed. ( メモリ 整合性 テスト に失敗 )	プロセッサ エラー プロセッサが正しく設定されているかチェックしてください。 プロセッサを交換してください。
100Bh	I/O access test failed on processor X at port XXXXh. ( ポート XXXXh でプロセッサ X の I/O アクセス テスト に失敗 )	プロセッサ エラー プロセッサを交換してください。
100Ch	Memory map I/O access test failed on processor X at address XXXXXXXXh. ( アドレス XXXXXXXXh でプロセッサ X のメモリ マップ I/O アクセス テスト に失敗 )	プロセッサ エラー プロセッサを交換してください。
100Dh	Application processors were not detected. ( アプリケーション プロセッサが検出されない )	プロセッサ エラー プロセッサが正しく設定されているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
100Eh	CPU speed error. ( CPU の速度 エラー )	プロセッサの速度エラー プロセッサに印刷されている速度とクロックをチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
100Fh	CPU count error. ( CPU のカウント エラー )	プロセッサ エラー 取り付けられているプロセッサの個数を確認してください。
1010h	Configuration access mechanism test failed. ( 構成アクセス機構テストに失敗 )	プロセッサ、L2 キャッシュ、メインメモリが正しく取り付けられているかチェックしてください。 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• L2メモリ (アクセサリ スロット に取り付けられている場合)</li> <li>• プロセッサ (プロセッサカード 上に統合されている場合)</li> </ul>

# 付録 A エラーコード

## 1000h – 100Dh: マルチプロセッサ エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
1011h	TagRAM control register read failed. (TagRAM 制御レジスタの読み込みに失敗)	プロセッサ、L2 キャッシュ、メインメモリが正しく取り付けられているかチェックしてください。 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• L2メモリ (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>• プロセッサ (プロセッサカード上に統合されている場合)</li> </ul>
1012h	TagRAM control register write failed. (TagRAM 制御レジスタの書き込みに失敗)	プロセッサ、L2 キャッシュ、メインメモリが正しく取り付けられているかチェックしてください。 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• L2メモリ (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>• プロセッサ (プロセッサカード上に統合されている場合)</li> </ul>
1013h	Value read back from TagRAM control register is not the same as the value written. (TagRAM 制御レジスタからの読み込み値と設定値の不一致)	プロセッサ、L2 キャッシュ、メインメモリが正しく取り付けられているかチェックしてください。 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• L2メモリ (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>• プロセッサ (プロセッサカード上に統合されている場合)</li> </ul>
1014h	L2 cache commands test failed. (L2 キャッシュ コマンド テストに失敗)	プロセッサ、L2 キャッシュ、メインメモリが正しく取り付けられているかチェックしてください。 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• L2メモリ (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>• プロセッサ (プロセッサカード上に統合されている場合)</li> </ul>
1015h	The pattern read back from the cache is not the same as the pattern written. (キャッシュからの読み込みパターンと指定パターンの不一致)	プロセッサ、L2 キャッシュ、メインメモリが正しく取り付けられているかチェックしてください。 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• L2メモリ (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>• プロセッサ (プロセッサカード上に統合されている場合)</li> </ul>

コード	説明	詳細およびチェック項目
1016h	Tag Write with Data Read command failed. (データ読み込みコマンドでのタグの書き出しに失敗)	プロセッサ、L2 キャッシュ、メインメモリが正しく取り付けられているかチェックしてください。 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• L2メモリ (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>• プロセッサ (プロセッサカード上に統合されている場合)</li> </ul>
1017h	Tag Read with Data Read command failed. (データ読み込みコマンドでのタグの読み込みに失敗)	プロセッサ、L2 キャッシュ、メインメモリが正しく取り付けられているかチェックしてください。 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• L2メモリ (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>• プロセッサ (プロセッサカード上に統合されている場合)</li> </ul>
1030h	L2 Cache Pattern error. (L2 キャッシュ パターン エラー)	キャッシュメモリ エラー プロセッサ、L2 キャッシュ、メインメモリが正しく取り付けられているかチェックしてください。 メモリ テストを実行して、メインメモリと外部 L2 キャッシュメモリが正しく機能しているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
1031h	L2 Cache Parity error. (L2 キャッシュ パリティ エラー)	キャッシュメモリ エラー プロセッサ、L2 キャッシュ、メインメモリが正しく取り付けられているかチェックしてください。 メモリ テストを実行して、メインメモリと外部 L2 キャッシュメモリが正しく機能しているかチェックしてください。 エラーが解消されない場合、プロセッサを交換してください。
1081h	No active external cache memory. (外部キャッシュメモリを使用できない)	キャッシュメモリ エラー BIOS セットアップで外部キャッシュメモリを有効にしてください。
1082h	No extended memory available from HIMEM.SYS. (HIMEM.SYS から拡張メモリを使用できない)	HIMEM.SYS をアンロードするか、HIMEM.SYS を使用するプログラムをアンロードしてください。
1083h	No extended memory detected. (拡張メモリが検出されない)	メモリを増設してテストしてください。
8000h	Fails in executing an external program. (外部プログラムの実行に失敗)	外部プログラムが DiagTools ディレクトリ内にあるかチェックしてください。

## 付録 A エラーコード

### 1500h – 1503h: モデム エラーコード

### 1500h – 1503h: モデム エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
1500h	No modem. (モデムが存在しない)	モデムが認識されていません。モデムの電源をオンにして、診断テストを再実行してください。
1501h	IRQ test failed. (IRQ テストに失敗)	IRQ ジャンパ設定をチェックしてください。
1502h	Loopback test failed. (ループバック テストに失敗)	モデムを交換してください。
1503h	Dial tone failed. (ダイヤル トーンに失敗)	ケーブルが接続されているかチェックしてください。

### 9600h – 960Fh: IDE ディスク エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
09602h	Bad Smart status (Smart ステータスの不良)	ハードディスク エラー。すぐに障害が発生すると予想されます。データをバックアップして、ハードディスクを交換してください。
09603h	Smart attributes modification (Smart 属性の変更)	ハードディスク エラー。ハードディスク内のパラメータが変更されています。アドバンスド テストを実行して、このハードディスクを完全にチェックしてください。エラーが検出された場合、データをバックアップしてハードディスクを交換してください。
09605h	Logical error in boot sectors or partition table (ブート セクタまたはパーティション テーブルの論理エラー)	ハードディスク エラー。ハードディスク上の論理情報に誤りがあります。ただしハードウェア エラーとは限りません。起動ユーティリティまたは規格外の OS 起動ローダを使用している場合にもこのエラーが発生します。アドバンスド テストを実行して、このハードディスクを完全にチェックしてください。エラーが検出されず、起動中かファイルアクセス中に問題が発生する場合は、ハードディスク上の論理情報に問題があると考えられます。ディスクを再フォーマットして、OS とアプリケーションを再インストールしてください。

コード	説明	詳細およびチェック項目
09606h	Logical error in Master Boot Record (マスタ ブート レコード の論理エラー)	ハードディスク エラー。ハードディスク上の論理情報に誤りがあります。ただしハードウェア エラーとは限りません。起動ユーティリティまたは規格外の OS 起動ローダを使用している場合にもこのエラーが発生します。 アドバンスド テストを実行して、このハードディスクを完全にチェックしてください。エラーが検出されず、起動中かファイルアクセス中に問題が発生する場合は、ハードディスク上の論理情報に問題があると考えられます。ディスクを再フォーマットして、OS とアプリケーションを再インストールしてください。
09607h	Read Verify error (読み出し確認エラー)	ハードディスク エラー。ハードディスクが正しく取り付けられているかチェックしてください。エラーが解消されない場合、ハードディスクを交換してください。

---

## 9610h – 9630h: プラグイン テスト エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
9610h	Matrox video chip test failed. (Matrox ビデオチップ テストに失敗)	ビデオ コントローラ エラー 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ビデオアダプタ (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>マザーボード (マザーボード上に統合されている場合)</li> </ul>
9611h	Cirrus Logic video chip test failed. (Cirrus Logic ビデオチップ テストに失敗)	ビデオ コントローラ エラー 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ビデオアダプタ (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>マザーボード (マザーボード上に統合されている場合)</li> </ul>
9612h	S3 Trio video chip test failed. (S3 Trio ビデオチップ テストに失敗)	ビデオ コントローラ エラー 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ビデオアダプタ (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>マザーボード (マザーボード上に統合されている場合)</li> </ul>

## 付録 A エラーコード

### 9610h – 9630h: プラグイン テスト エラーコード

コード	説明	詳細およびチェック項目
9613h	ATI video chip test failed. (ATI ビデオチップ テストに失敗 )	ビデオ コントローラ エラー 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ビデオアダプタ (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>マザーボード (マザーボード上に統合されている場合)</li> </ul>
9620h	SIO test failed. (SIO テストに失敗 )	スーパー IO エラー マザーボードを交換してください。
9630h	LAN card test failed. (LAN カードのテストに失敗 )	LAN コントローラ エラー 問題が解消されない場合、次のいずれかを交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>LAN カード (アクセサリ スロットに取り付けられている場合)</li> <li>マザーボード (マザーボード上に統合されている場合)</li> </ul>



